宮崎県立高鍋農業高校
GAP学習(実践編)

講師：佐久間　輝仁　氏

JGAP・ASIAGAP上級指導員
日本GAP協会JGAP指導員研修 認定講師

宮崎県立高鍋農業高校
GAP学習(実践編)

～圃場でのルール～

栽培中に食品安全で注意していること何がありますか？
先程の絵の中と同じように作業するときに、入るときにこんなことを注意して入っていますとか、
作業する時もこんなことを注意していますとか。
生徒：まず入場する時は扉を開けっぱなしにしない。

生徒：病害虫の侵入を防ぐため

圃場への虫の侵入は食品安全よりも、IPMが主目的です。

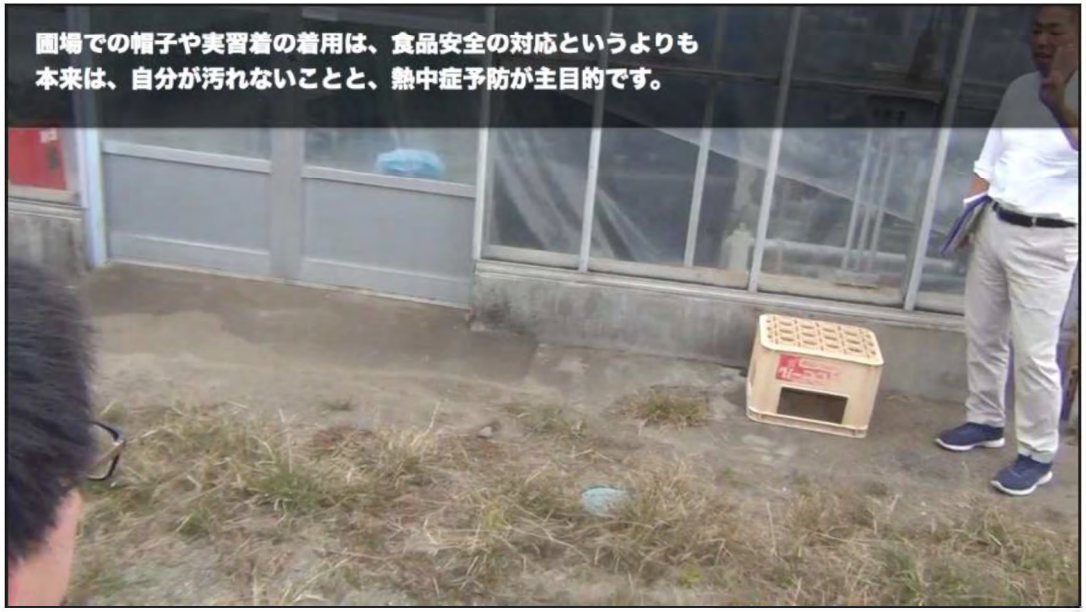
動物が入ってきたりとかこの辺はいないのかな。猫が入ってきたり犬が入ってきたりしても
食の安全につながる可能性がありますね。

入る時に他に気を付けていることは？
生徒：帽子と実習服を着る。

ちなみに靴は？
生徒：実習靴か長靴。

それはちなみに何のために着替える？

生徒：清潔な格好で入るため。


圃場での帽子や実習着の着用は、食品安全の対応というよりも
本来は、自分が汚れないことと、熱中症予防が主目的です。

「入るときのルール」と「服装のルール」この二つについては皆さん守っている。
これについてはどこかに書いてある？みんなやっている？

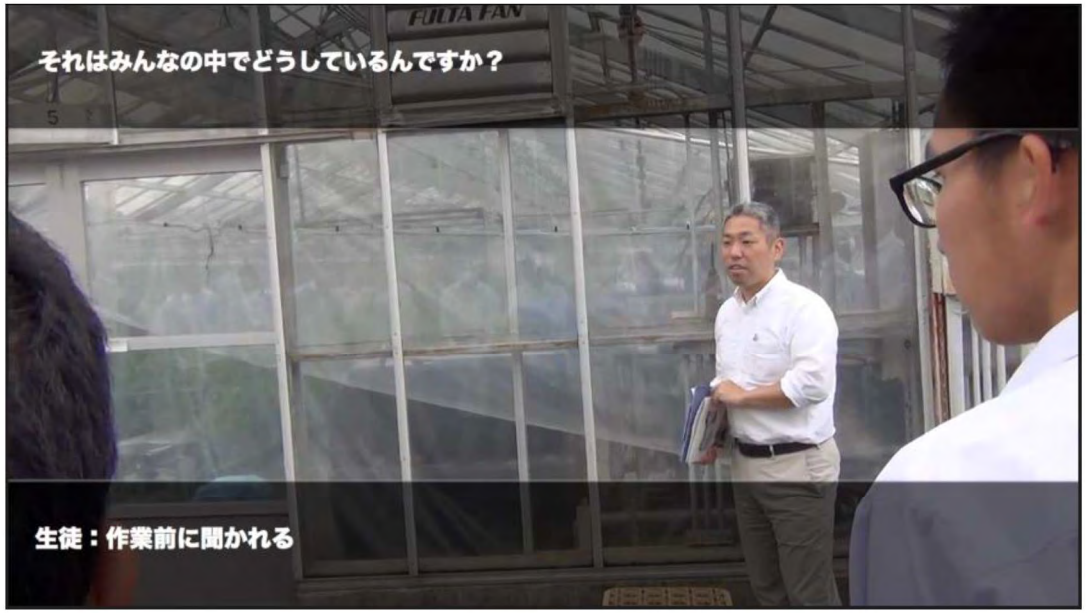
FULTA FAN
生徒：まとめた文書は無いです。

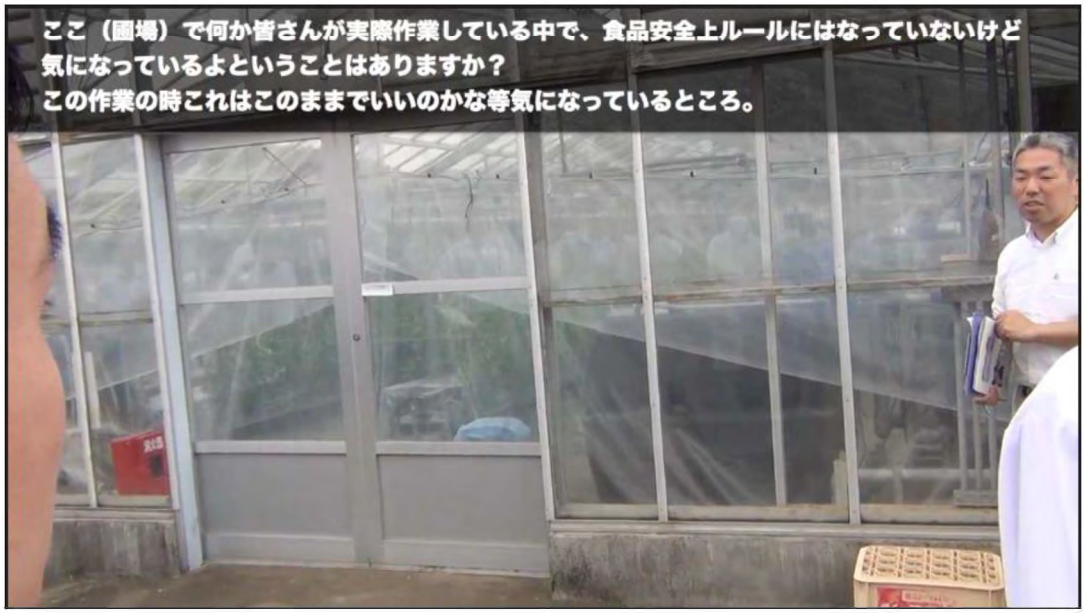
FULTA FAN
みんな出来ているかどうかはどうやって確認しているの？
生徒：互いに見合って・注意しあって

あともう一個入る前に注意したほうがいいことを先生が言っていたよね.
入る前に服装もそうだけど

FULTA FAN
生徒：手洗い

体調確認しようと言っていたよね


それはみんなの中でどうしているんですか？
生徒：作業前に聞かれる


ここ（圃場）で何か皆さんが実際作業している中で、食品安全上ルールにはなっていないけど
気になっているよということはありますか？
この作業の時これはこのままでいいのかな等気になっているところ。

生徒：片付け、下葉を取った後に清掃する。

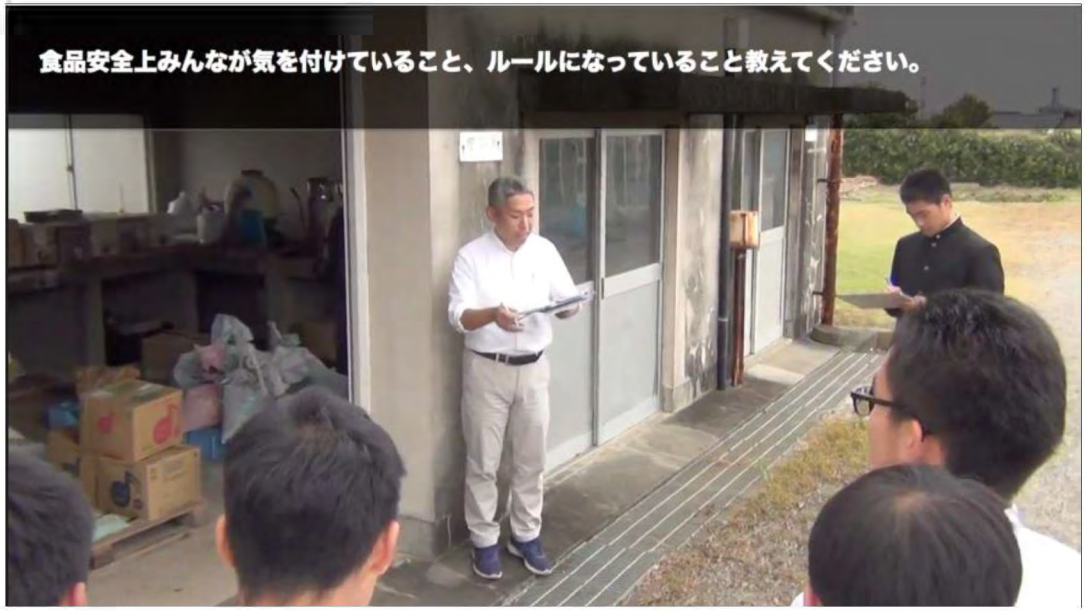
取り除いたものをそのまま置きっぱなしにしたらそこで病気も出ますしね。
食品安全に影響するかもしれないですね。

あとは運用ルールですよね。入るときのルールとか、みんなが実践するルールができていれば
GAP上圃場に関しては問題ないかなと思います。

宮崎県立高鍋農業高校

GAP学習(実践編)

～倉庫でのルール～



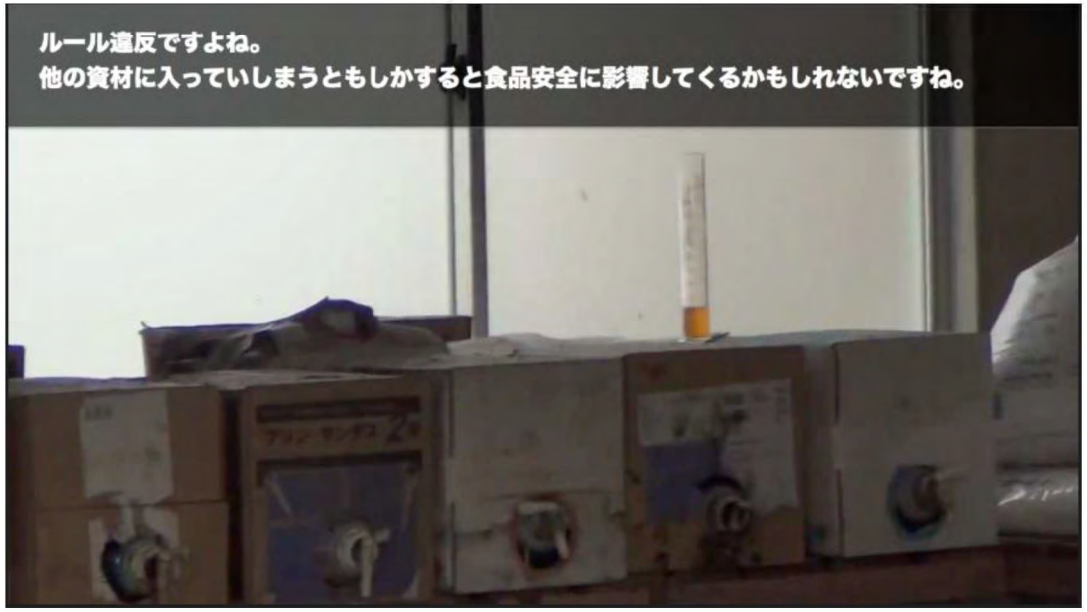
生徒：（使いかけのものは）封を閉じている。

生徒：使った量、使用したものを記録する

誰かが圃場に勝手にまいていたずらするかもしれませんしね。量間違えている人もいるかもしれないですよね。それも重要なポイントだとおもいます。

今日の現状を見て気になることないですかね。
倉庫中を見てルール通りできていますかね。

生徒：肥料が出したままになっている


ルール違反ですよね。
他の資材に入っていしまうともしかすると食品安全に影響してくるかもしれないですね。

この倉庫には肥料以外も入っていますよね。倉庫の中に何が入っています？

生徒：ガソリン

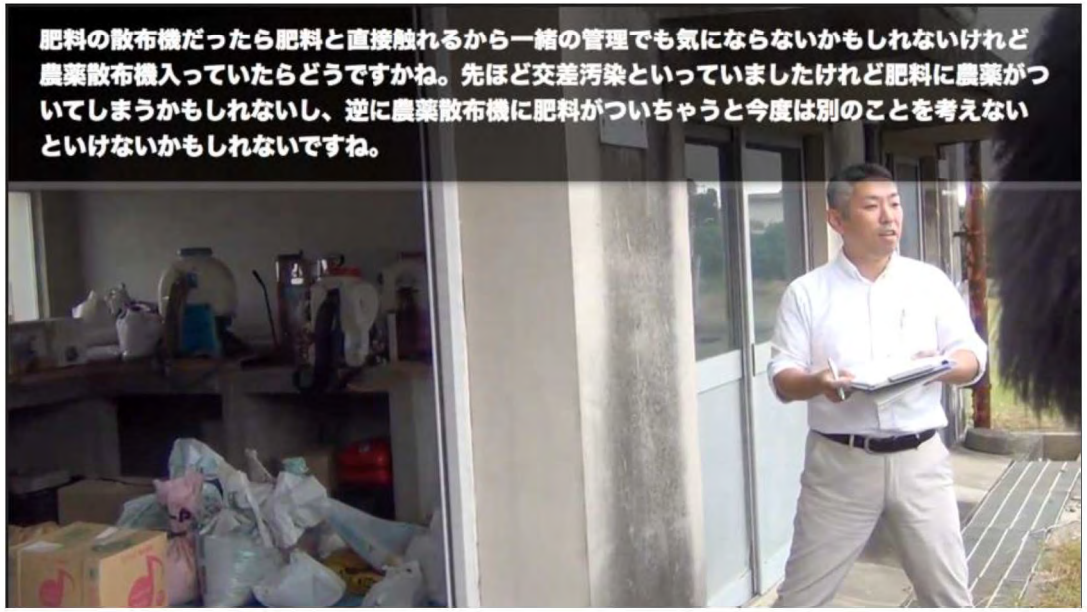
燃料として何を注意しなければいけない？

生徒：火気厳禁

生徒：機械

機械は何の機械が入っています？

生徒：除草剤散布用の機械


肥料の散布機だったら肥料と直接触れるから一緒の管理でも気にならないかもしれないけれど農薬散布機入っていたらどうですかね。先ほど交差汚染といっていましたけれど肥料に農薬がついてしまうかもしれないし、逆に農薬散布機に肥料がついちゃうと今度は別のことを考えないといけないかもしれないですね。

じゃあ一緒に保管する場合には？

生徒：別の部屋に置く

そうだね、一つの回答としては別の部屋に置く。でも、もし一緒に保管するとしたら？

生徒：入れ物に入れる

もう少し簡単なことを言うと例えば仕切りを入れるとかね。
あとはちゃんと場所を決めてお互いに機械と肥料が触れないようしておくというのも一つの
ルールですね。

生徒：窓ガラスが割れている

宮崎県立高鍋農業高校

GAP学習(実践編)

～農産物取扱い施設でのルール～

ここは最後出荷するものをまとめたり、袋詰めしたりする最後の工程なので食品安全に非常に
大きな影響を与えます。なので注意するところたくさんありますね。
食品安全のためにルール化していることやっていることを教えてください。

出荷する時何の出荷作業をやりますか？

温　室
（作業室）
生徒：メロンとスイカ

生徒：畳をおいて直置きしない

生徒：ブルーシートを敷いて靴を履き替えて作業する

生徒：みんな実習着で入る

なんで実習着で入るんですか？

生徒：清潔な状態で作業するため

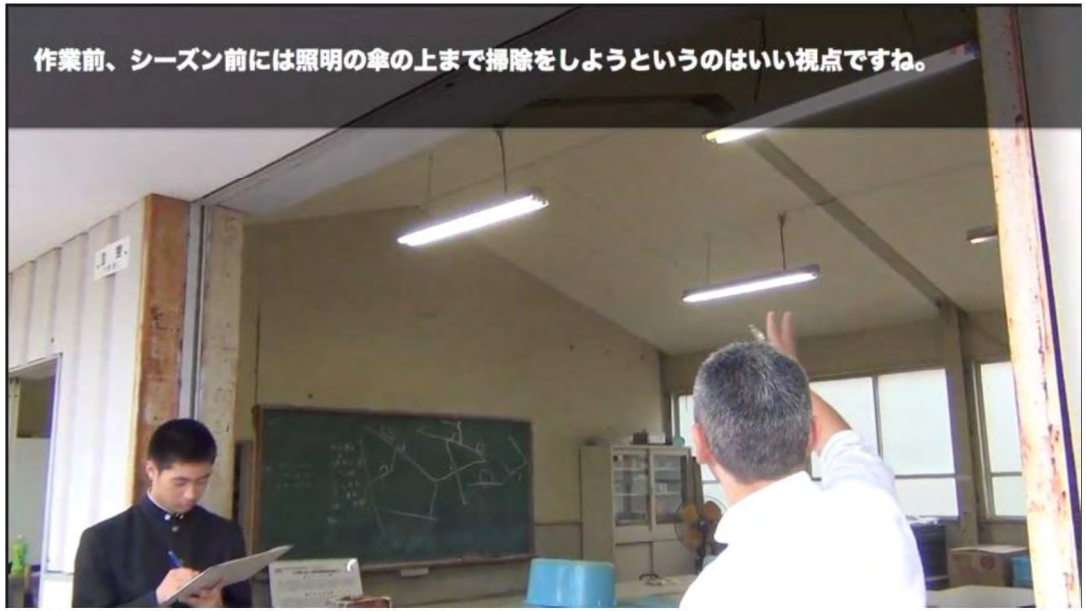
生徒：靴の土を落として入る

栽培の時でも話しましたけど健康確認していますかね。

ルールは聞きましたので、現状を見て今からメロン、スイカの包装作業をしようと思ったら気になるところありませんか？

生徒：電気、照明

生徒：照明にホコリがたまっているので落ちてくるかもしれない。掃除したほうがいい。


作業前、シーズン前には照明の傘の上まで掃除をしようというのはいい視点ですね。

割れたらどうしよう

生徒：新聞紙にくるんで捨てる。

生徒：掃除機を使って隅々まで掃除する

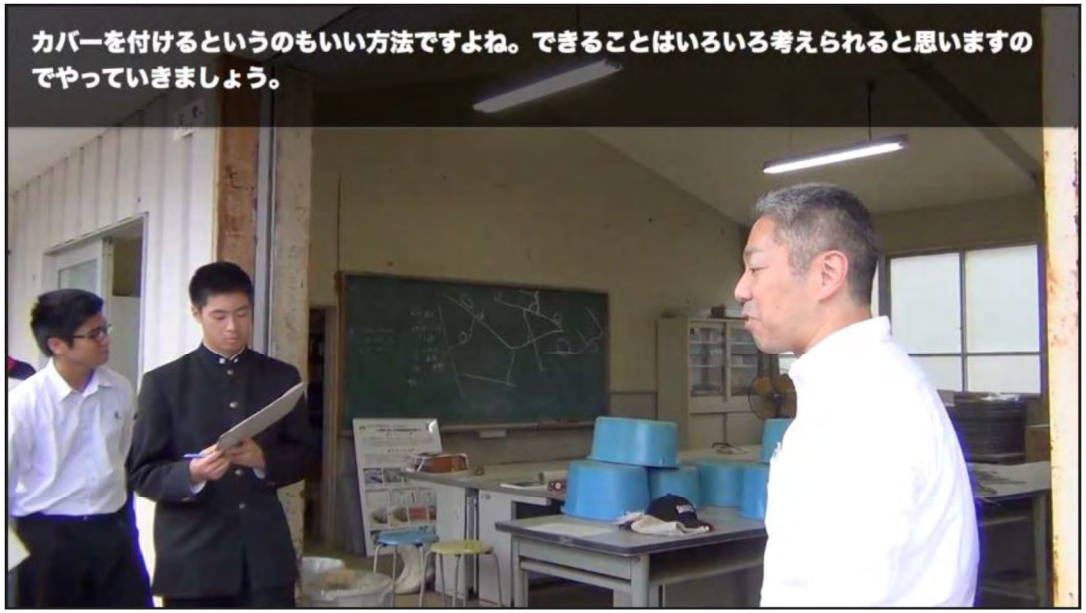
以前GAPの取り組みははどんな取り組みだといっていましたか？

生徒：予防

事故を予防する取り組みなので万が一事故が起きた時に片付けしきれないなと思う状況だったら、割れても問題ないように、または割れないような対策をしましょう。

割れないようにするにはどうしたらいいですかね？

生徒：LEDに変える、カバーを付ける


カバーを付けるというのもいい方法ですよね。できることはいろいろ考えられると思いますのでやっていきましょう。

食品安全上入ってほしくないものが入っているんですよね。

生徒：冷蔵庫

生徒：いろんなものが入っているから（種、飲み物）

仮に冷蔵庫に農薬が入っていたら冷蔵庫無いほうがいいですね。

生徒：肥料

肥料は農産物についていいもの？ダメなものですよね。
肥料は農産物取扱い施設に置いていてはダメですよね。

生徒：掃除道具

掃除道具はこの中にあってもしょうがないかもね。ちなみにこの掃除道具は何処を掃除するためのもの？

生徒：農産物取扱い施設の中

もし外を掃除する道具があるとおかしいとなりますね。

生徒：チョーク

では、チョーク付けないようにするにはどうしたらいいですか？

生徒：チョークを袋などに入れて粉が飛ばないようにする。

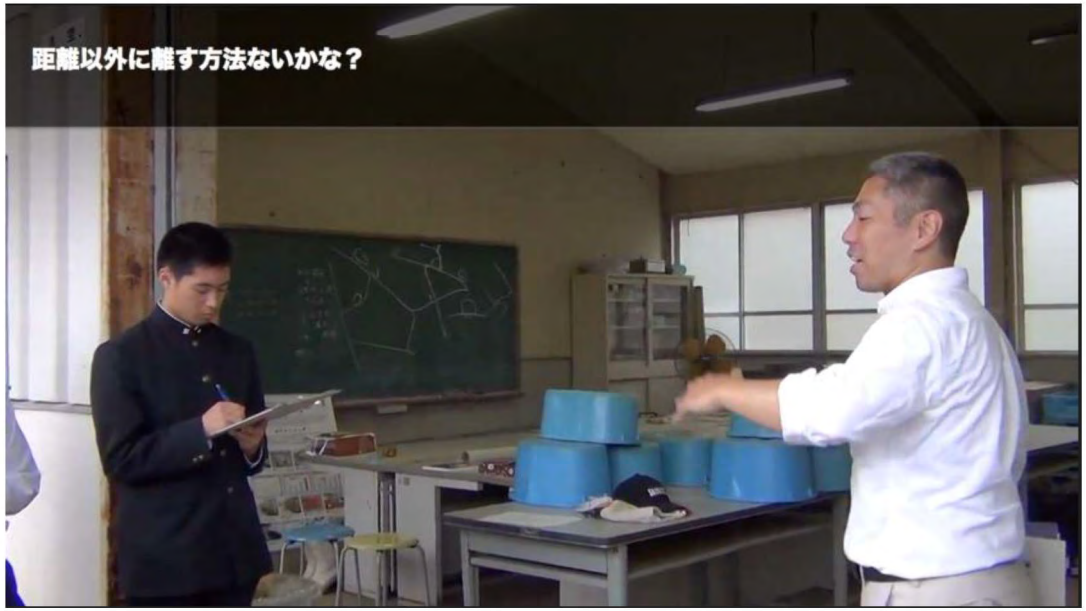
チョークはいつ使いますか？

生徒：実習の時

生徒：ホワイトボード

生徒：使わない

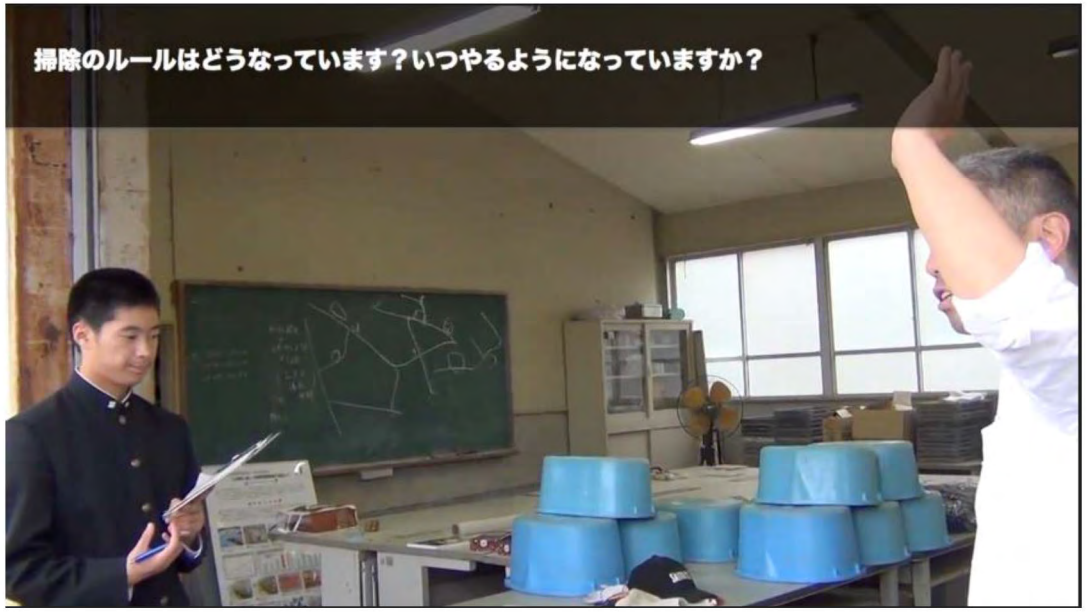
生徒：農産物と距離を離す、仕切り


距離以外に離す方法ないかな？

もう一つの方法ですね。これ発想として覚えておいてください。
時間を分けるという方法がもう一つですね。

実習の時間はここに農産物を入れない。逆に農産物を扱う時は黒板を使わない。そうすれば
チョークによる問題なくなりそうですよね。時間で分けるという方法もありますよ。

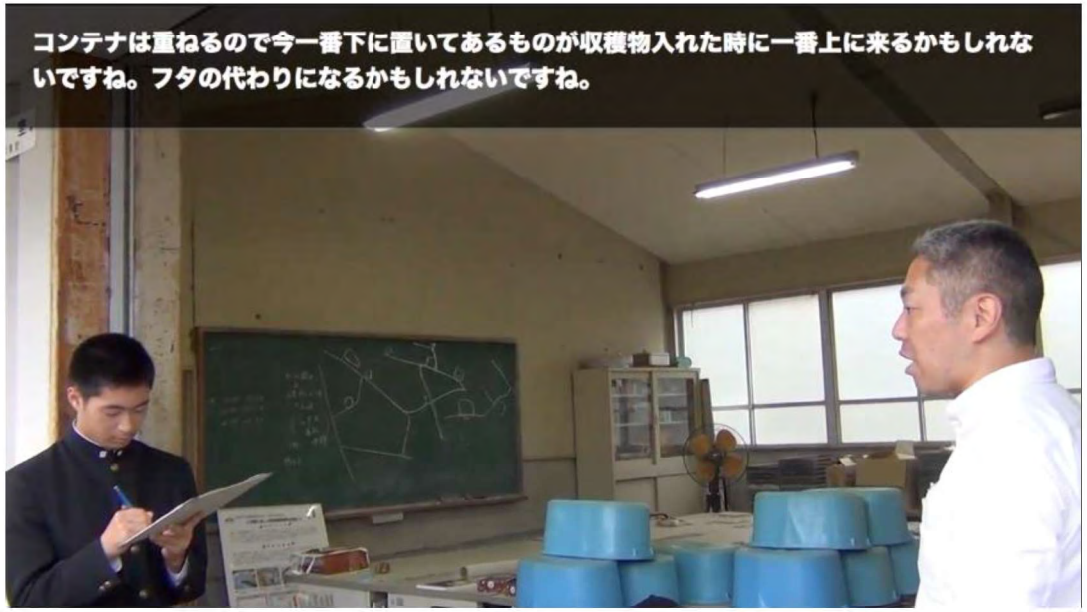
生徒：ゴミ

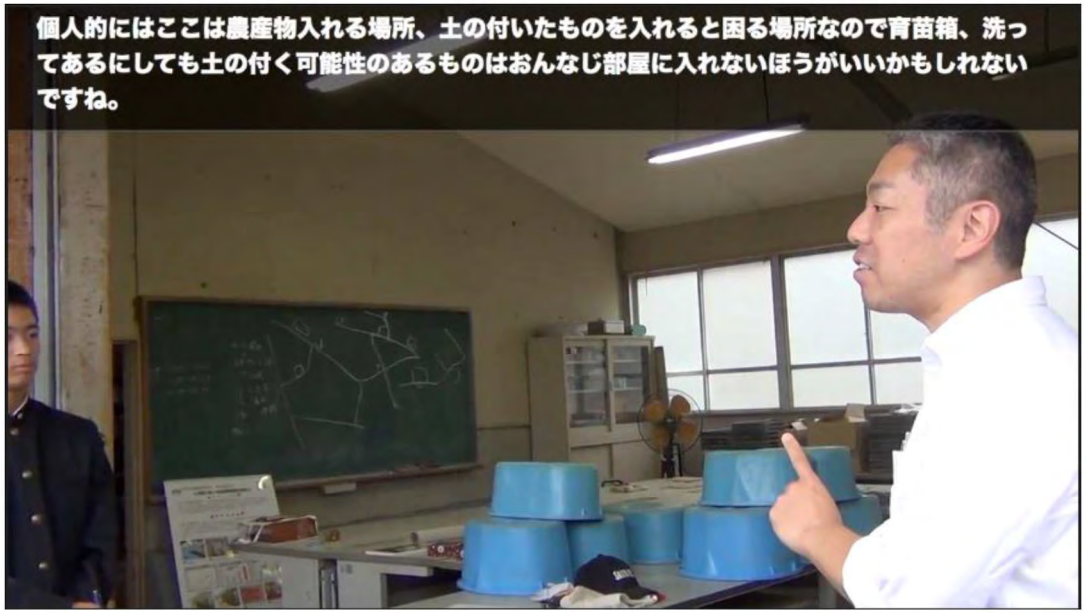

掃除のルールはどうなっています？いつやるようになっていますか？

生徒：実習の前後

生徒：作業によって掃除の内容が変わる

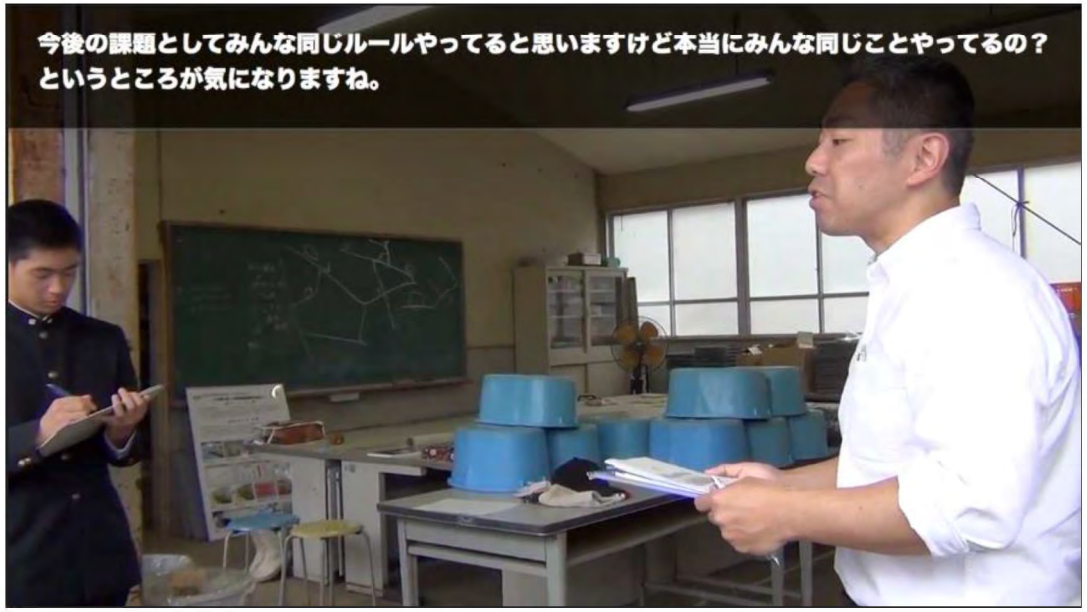
生徒：コンテナが直接置いてある


コンテナは重ねるので今一番下に置いてあるものが収穫物入れた時に一番上に来るかもしれないですね。フタの代わりになるかもしれないですね。


個人的にはここは農産物入れる場所、土の付いたものを入れると困る場所なので育苗箱、洗ってあるにしても土の付く可能性のあるものはおんなじ部屋に入れないほうがいいかもしれないですね。

ただ、さっきのチョークと一緒です。使う時間が違う、今は一緒に入れているけれど収穫前には全部出して1回掃除してから使いますということならいいと思います。

絶対ダメということは無いですけれど何を付けてはいけないのか意識して対策取っていただければいいと思います。


今後の課題としてみんな同じルールやってると思いますけど本当にみんな同じことやってるの？というところが気になりますね。

ルールはどこかに書いとくとかみんなが紙で持っておくとかね。
みんなが同じことできるようにしておくほうがより良いかなと感じました。

熊本県立南稜高校

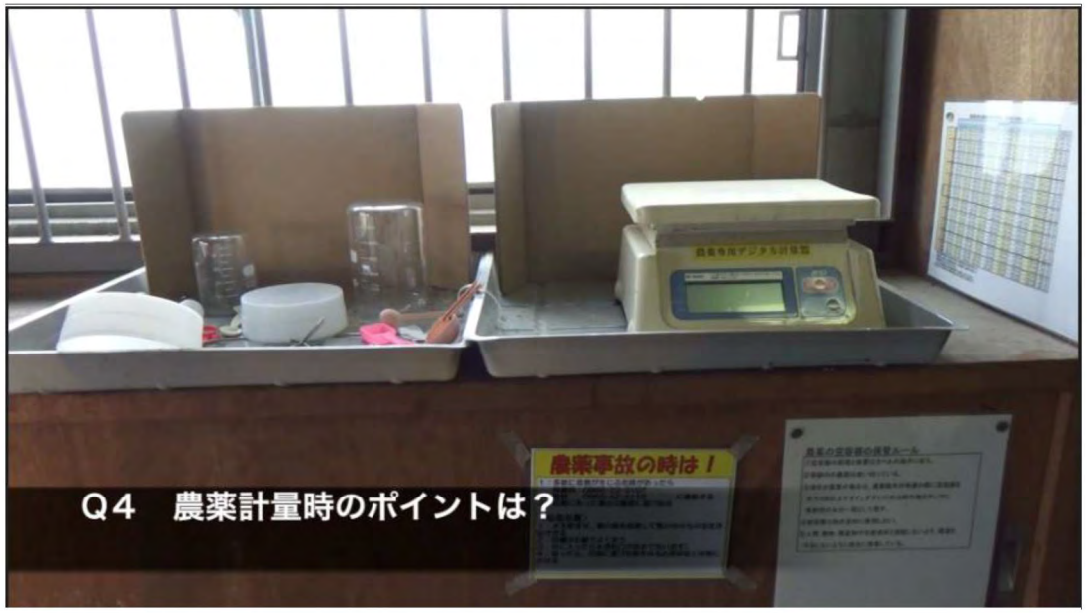
GAP学習(実践動画)

～農薬保管庫編～

Q２　他に工夫していることは？

Point３　農薬がこぼれたら砂で吸着させ掃除する

Q３　農薬散布機の保管については？


農薬事故の時は！
Q４　農薬計量時のポイントは？

熊本県立南稜高校

GAP学習(実践動画)

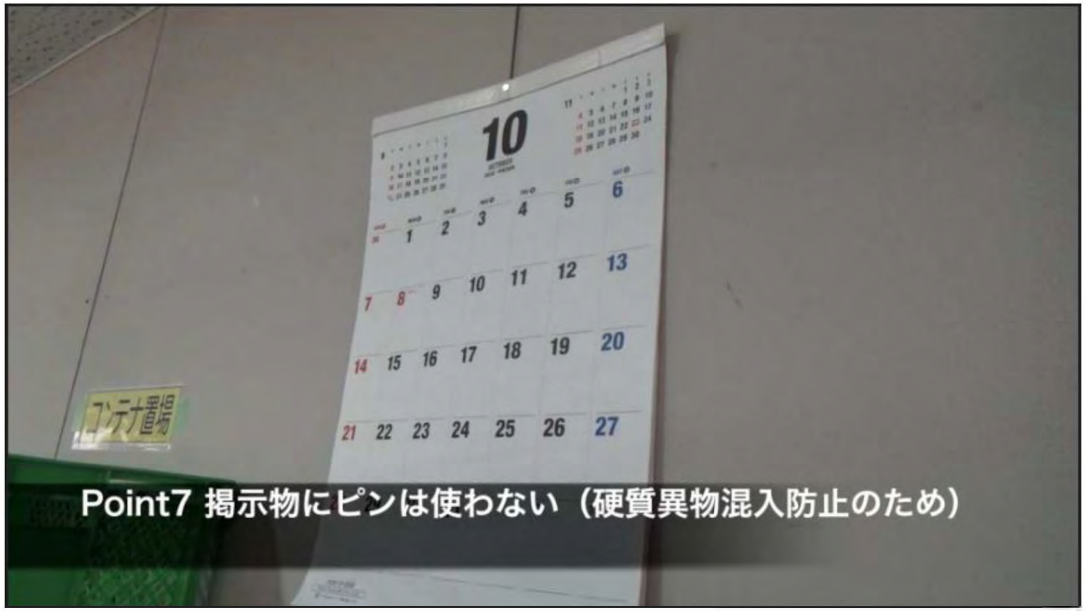
～出荷調整室編～

Point3 タオルは調整用と掃除用で分ける

Point4 調整作業は使い捨て手袋で

Point5 収穫ハサミは番号を振って管理

Point6 収穫用コンテナは専用の場所（泥汚れを防ぐため直置きしない）



熊本県立南稜高校

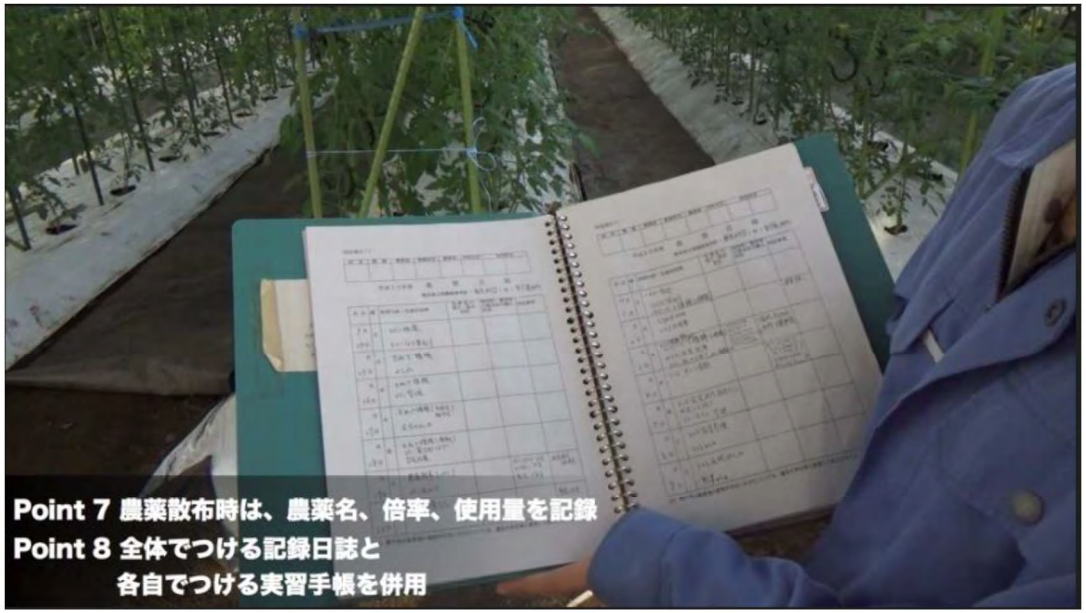
GAP学習(実践動画)

～倉庫編～

熊本県立南稜高校

GAP学習(実践動画)

～圃場編～



熊本県立南稜高校

GAP学習(実践動画)

～GAPを通しての気付き・考え・思い～

作業で使った道具の整理をちゃんとするようになった。
自分の物の整理整頓もうまくできるようになった。

小さな変化にも気づけるように心がけている。
リスク回避ができるようになった。

整理整頓の大切さがわかった

安心安全のものをつくる

ひとつひとつの細かいことでもおこたってはいけない。

物（農産物）を触る前に手を洗う習慣ができた

持ち物の管理や整理整頓ができるようになった

倉庫の片付けができるようになった

身だしなみを清潔に保ち、安心安全な農産物をつくる

整理整頓を心がけてきた。整理整頓は大切

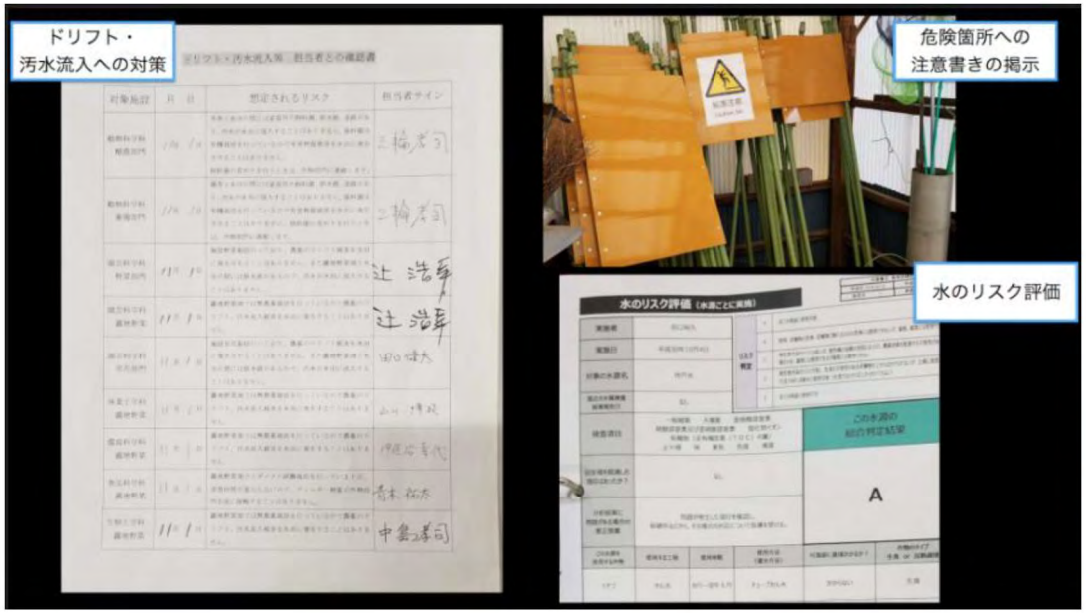
様々な人との出会いがあった。GAPを継続していきたい

岐阜県立岐阜農林高校
GAPに関してのインタビュー

圃場でのルール・手順の掲示

来訪者へのルールの掲示

ドリフト・汚水流入への対策



危険箇所への注意書きの掲示

水のリスク評価

リスクを評価していこうと掘り下げて行くと「そんなこといいじゃない」とか、
「そんなこと考えてもいなかった」が生徒の一番最初の感想で

少し助言してあげることも生徒の言葉を引き出すのには重要でした。

今GAPに基づいた農場の管理をされていて「変わったこと」や「よかったこ
と」逆に「困ったこと」などはないでしょうか？

施設や圃場を見ても思うのですがGAPのおかげで綺麗になりました。

生徒の会話の中にGAP的な感覚というのか、こちらが誘導しなくても生徒の言葉の中からGAPについて出て来たり

「GAPとしてそれはおかしい」などの発言が出て来たことが生徒はすごく成長したなと思いました。

生徒自ら「食品安全」「労働安全」を意識した行動を取るようになったことは何かありますか？

もちろん服装についてもそうですし、実習や作業をやる上でも「それって危ないよね」などの言葉が出たり、行動としてありました。

GAPを取得して終わりではなく、生徒にGAPの目線が身についているので継続的改善に繋がっているということですね。

GAPをやるという事は面倒なこともありますがすごく意義のあることだと思いました。

GAPに書いてある事、考えは、よくよく考えると当然必要な事だろうなとは感じました。

GSL250
号
GLOBALG.A.P.のチェックリストの209項目を一つ一つ順番に審査の前はチェックしていたんですが・・・
・次画面生徒によるリスク対応の様子

岐阜県立岐阜農林高校
GAPに関してのインタビュー

～生徒によるリスク評価のチェック～

コシヒカリと縁結びが混ざることについて配慮した点はなんですか？
（異品種の混入へのリスク）

収穫日、乾燥日、籾摺り日が違う（品種ごとに収穫日、乾燥日、籾摺り日を分けている）

ネズミ除けを設置している

生徒はこうした学習を通じて審査員の質問にも応えられる力をつけている

ドリフトの恐れがある場合考慮する点はなんですか？

風のない時に作業（農薬散布）を行う

「それさっきも考えたのに」とか「文書にしたのに」とかいくつもありましたけども

GSL250
GAPをやる事はすごく正しい事だと思いました。ただめんどくさいな思ったところも正直いくつかありました。

最後にこれからGAP認証に取り組もうとする人に一言お願いします。

今後GAPを考えている方とか学校とかそういったところがあれば「ちょっと覚悟してのぞんで下さい」ということをアドバイスしておきます。

青森県立五所川原農林高校
GAP学習(実践動画)

～倉庫・保管庫のルール～

Point
農薬保管庫に、「緊急時の連絡先・対応手順」を掲示

Point
立ち入り禁止表示

Point
鍵は先生が管理

Point
液剤は下の段に。
粉剤は上の段に

Point
粉剤がこぼれたら、「ほうき」と「ちりとり」で

Point
液剤がこぼれたら、「ペット用のトイレ砂」で吸着

Point
使用期限切れの農薬は誤用しないようにラベルで分ける

Point
農薬のラベルが判読できるように庫内に電灯を設置

Point
農薬が倒れないように、また流出しないようにトレイは深底

Point
深底にしても農薬ラベルが見えるように半透明
農薬をトレイごと引き出して取り出すことができる

Point
農薬散布用の作業着、作業靴をまとめてロッカーへ

Point
マスクは農薬散布用DS1適合品を用いる

Point
農具の刃先は壁側へ向けて（労働安全）

Point
使用頻度の低い用具はカバーを付けて管理

Point
マップを作って置き場所を明示

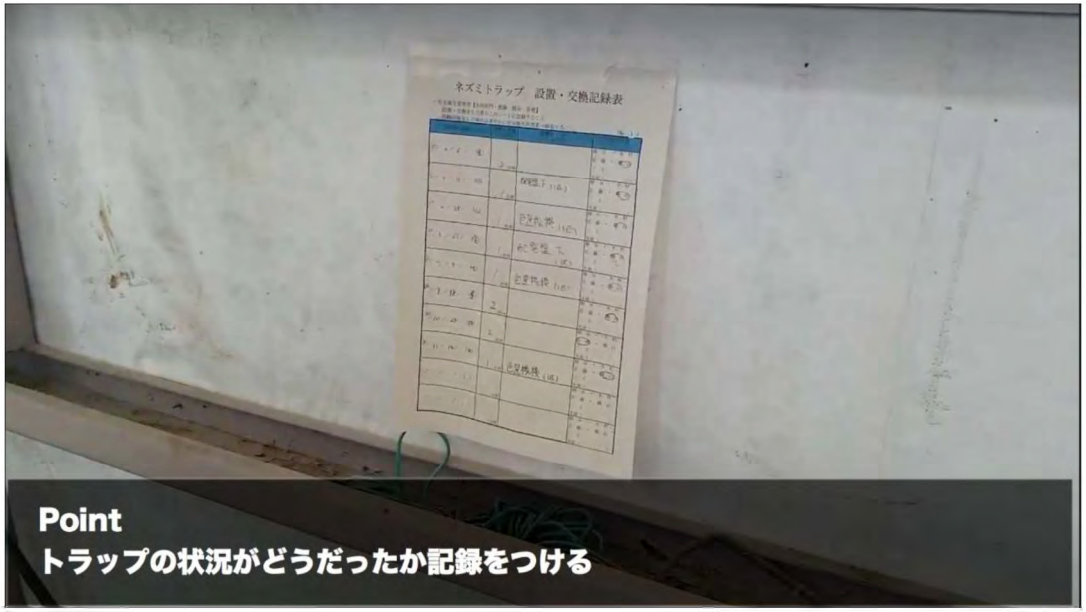
青森県立五所川原農林高校
GAP学習(実践動画)

～乾燥・調整室のルール～

Point
米の乾燥調整施設では、飛散防止カバーつきの蛍光灯（異物混入リスクを低減）

Point
動物対策として、搬出搬入口には鳥防止テープ

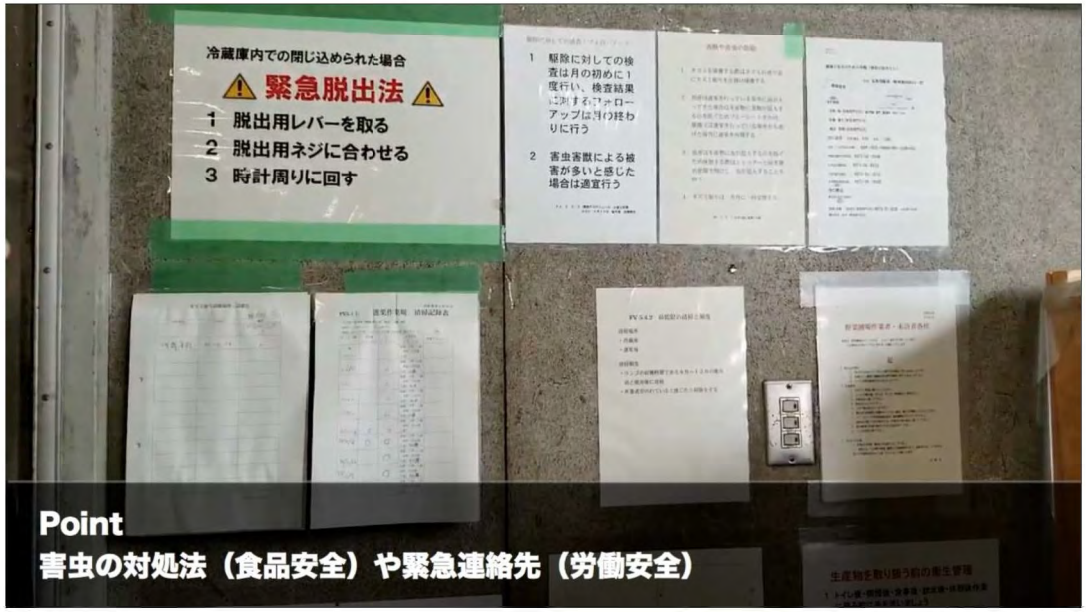
Point
ネズミトラップは設置していることを表示する



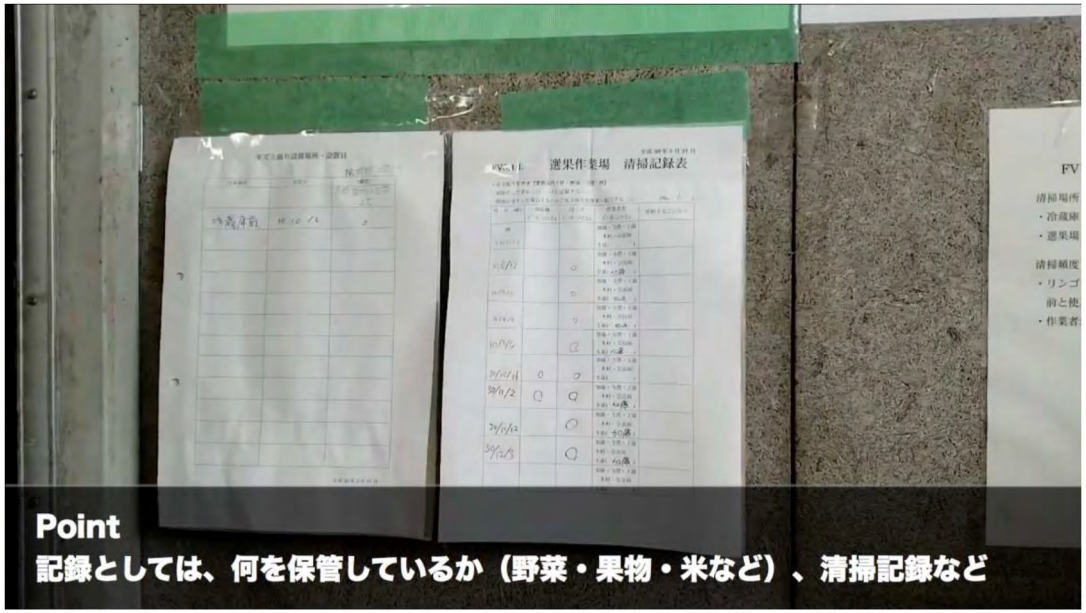
青森県立五所川原農林高校
GAP学習(実践動画)

～冷蔵庫のルール～

Point
冷蔵保管庫では手順、ルールを掲示



Point
害虫の対処法（食品安全）や緊急連絡先（労働安全）



Point
記録としては、何を保管しているか（野菜・果物・米など）、清掃記録など

Point
冷蔵保管庫は鍵を掛けて管理（食品防御）

Point
冷蔵庫の入口には「ネズミ返し」を設置

Point
蛍光灯は飛散防止カバー付（異物混入リスク）

Point
保管場所には温度計を

Point
冷蔵庫に閉じ込められた場合を想定し緊急脱出方法を掲示

Point
その方法（緊急脱出方法）も訓練済み

Point
微生物汚染・異物混入を防ぐために、コンテナはパレットを敷いて直置きをしない
（コンテナを直置きすると、コンテナの底に土や小石などが付いて
フタにしたときに入り込む）

Point
米の貯蔵の場合には、パレットとお米の間にネズミ返し目的で板を設置

青森県立五所川原農林高校
GAP学習(実践動画)

～GAPで勉強になったこと～

Q:GAPの実践で身に付いた力は？

GAP認証取得の取組をはじめたのは２年生から

最初は、先輩から言われることをやるだけだったが

３年生になったら、後輩を指導するようになり積極性が付いた。

教えるのが上手くなった。

Q：取り組んだきっかけ（目的）は？

最初に特に目的とかは無かったが、やっていくうちに本気になり

今ではリーダーになっている。

Q:楽しいと感じたことは？

GAP農産物の販売でいろんなところにいったこと。

去年は中国にも行った。結局そこでは販売できなかったが、
勉強になった。知らないことを知ったこと。

２年生からGAPチームに入って活動している。

先輩達の活動を見て、「自分もああいう風にしてみたいな」
と思って２年生から入った。

キラキラしていて楽しそうだったので、自分も参加したいと思った。

自分が変わったなと思うところは積極性・責任感が付いたこと。

GAPチームで活動する中で積極性が養われて、

どんどん積極的にどんな活動でも参加したいと思うようになった。

GAPチームに入ったのは２年生の時、先生からのお誘いで。

最初は、やりたくない行きたくないという気持ちもあったが

先輩たちのGAPに取り組む姿を見て、自分もまじめに取り組むようになった。

自分が変わったなと思うところは、責任感やリーダー性。

後輩が増えていくにつれて、責任感が出てきた。

リーダー性も、後輩の指導を通じてみんなを引っ張れるようになってきた。

Q：取組の苦労は？

去年と同じものをそのままやるのではなくて、改善していかなければ。

少しずつレベルアップしていく。

自分で考えて、自分でルールを新しく考えていくことは大変だった。

自分たち（GAPチーム）だけでやってもだめで、
学校全員でやっていかなくてはならない。

看板作ったり、周知作ったりしました。

GAPチームの活動は、基本的に放課後の活動になっているので、

放課後に聞きに言って、先生に聞いたり、周りに聞いたりして、
これでいいのかなと確認しながら進めている。

毎年、課題が増えていく。
去年はこうだったけれど今年は違うのもがでてくる。

それにも対処が必要になる、そこでルールを増やしていく。

Q：認証品目を増やす上での難しさは？

今年はジャガイモに取り組んだ。

根菜類のGAPは初めてだったので後輩も苦労したと言っていた。

若干、（青果物とは）項目が違うので、自分で考えて、現場を見て

変えなきゃいけないなとするのが大変。
（青果物の手順やルールをそのまま使えるわけではないので）

Q：チーム内で、一緒に取り組む難しさは？

中々、チームのメンバーに説明するのが難しくて、

また、後輩と活動時間を合わせることにも苦労があった

Q：新入生にGAPの魅力を伝えるとしたら？

農業高校に入っていても、自家が農家でてない生徒もいるが、

GAPを学ぶことで食品安全や、作業の安全性を考えていくようになる

農業高校に入っていたらGAPを勉強した方がいい。積極的に学んでほしい。

農業高校に入って、農業のことを勉強するが、授業ではあまり勉強しない
分野でもGAPを学ぶことで知ることができる。

作物のできる過程を勉強することで、どんな職業に就くにしても、
食品安全や労働安全が分かるようになることは必要なので、将来に役立つ。

最初からGAPの知識があってやる生徒よりも、
GAPの知識はないけれど、まずやってみるという人もいる。

GAPを通して農業の基本を学ぶことができるだけでなくて、
GAPを通して、異業種にも活かせる力を学ぶことができる。

京都府立木津高校
GAPに関してのインタビュー

茶の後継者を育成する観点を持ちながら、学校農場でGAPに取り組まないのはおかしいのでは？とGAPを意識した学校農場運営をしていこうと動きはじめた。

当初は、いろんな（職員間でも）意見があって、GAPへの理解もできていなかったので、

施設が古いからできない。

きちんとした機械を再導入しないとできない。

…（GAPの）条件が学校農場ではそろっていないのでできないと判断していた。

しかし、「出来る範囲で、肥料、農薬からやってみようじゃないか」と
意思統一ができてきた。

GLOBALG.A.Pに挑戦したきっかけは？

五所川原農林の認証取得と、生徒と一緒に五所川原農林高校に取材に行って、
生徒同士で、中身を聞いてきてこれならいけるのではないか？という実感を得た。

京都府の支援を受けながら、認証の筋道を立てることができた。

GAPに取り組んだ成果は？生徒や農場の変化は？

認証に必要な文書（帳票類）は、地域農家や五所川原農林高校からいただいたものを分析し、木津高校版に変えていった。

当時の茶業専攻生の生徒が、GAPを自分たちのこととして捉えて、片付けから整理整頓まで、私達の想定した以上のことをしてくれて、

いかに教員側が「まぁええか」というところで済ませていたことも多かったとびっくりした次第です。

（校内での広がりとして）野菜部門も、同様に「整理整頓部隊」というものを作ったら、見違えるように生徒の力で整理整頓した。

これまで教員が捨てられなかった古い使わない資材はすっかり無くなって、どこに何があるか生徒がしっかり把握するようになった。

GAPに取り組んで先生自身の気づきは？

GAPは、「やっていることを整理整頓して。つじつまが合う（筋道が通る）ようにしたもの」だと改めて分かった。

アフレコを録音
「やれない理由ばかりを考えてやらなかった」自分たちを反省した。
「もっと早くに取り組めたのに・・」

GAP審査員との面談で、「100%でないと日本人はダメだと思いがちだが、GAPというものはそうじゃないよ」と言われて目からうろこが落ちたよう。

全部クリアしなきゃいけない。点数が何点でないとダメと思っていた自分たちを発見した。

できていない部分は、改善点としていく。積み重ねが大事、そこに気づけたこと。

GAPの指導に当たって勉強したことはありますか？

GAPの審査では、知識を持った指導者から専門的な研修を受けたか？（資格の取得または有資格者からの教育）という適合基準がある。

GAPに関するいろんな資格（食品安全、労働安全等）を持った人から指導を受けるべきだということが分かり、

京都府農薬管理士の資格や第一種衛生管理者の資格を取った。
来年は土壌医の検定にも挑戦する。

GAPの知識を身に付けての気づきは？

特に、第一種衛生管理者の勉強では、農業が、労働安全・衛生管理といった面の
対応が十分でないと分かった。

それまではGAPが求める労働安全がよく分からなかったところがあった。

産業現場からみると労働安全が第一であり、農業においても然るべき（そうであるべき）

「働いている人が安全でなければ、安全な作物を作れるだろうか」という意識に変わった。

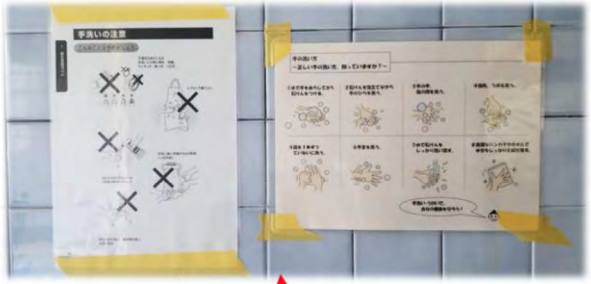
実習中の生徒の健康の配慮、整理整頓を見直す機会になった。

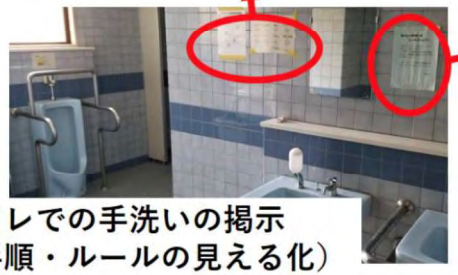
また、工業科と連携した取組も行っているが、工業科での実習中の服装や注意点が農業科より厳密で厳しい。労働安全衛生法とリンクして指導されている。

京都府立木津高校
GAPに関してのインタビュー

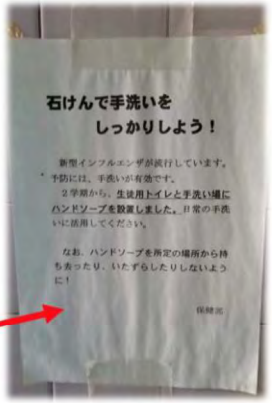
～手順・ルールの見える化～

製茶実習室に常備されている
手指消毒剤、マスク、ペーパータオル、使い捨て手袋





トイレでの手洗いの掲示
（手順・ルールの見える化）



実習棟の入り口での掲示
（ルールの見える化）

マムシの発生など、危害要因や
ヒヤリハットをその都度、掲示板で共有

京都府立木津高校

GAP学習(実践動画)

～圃場でのルール～

Point
作業時の服装は、帽子、手袋、長そでの着用を義務づけている。

Point
茶畑と住宅地の間には、背の高い木を植えてドリフト対策（農薬飛散防止）

Point
労働安全で気をつけていること・・・

Point
茶樹は背が高いので人が倒れても気づかない。

京都府立木津高校

GAP学習(実践動画)

～倉庫でのルール～

Point
燃料容器より大きいトレイに入れて漏れても外にこぼれないようにする

Point
また燃料保管庫の出口にも溝を切って砂を張り、
外に燃料がこぼれ出ないようにしている。

Point
燃料保管庫外には消火器

Point
お茶の裾葉を落とす機械は、事故防止のため後向きにはタイヤが回らない構造

Point
お茶を刈るシーズンには定期的にオイルの量や異常がないか確認している。

Point
茶畑に運ぶときには、運搬用の機械に載せる。

Point
機械を使う作業は生徒だけでは絶対にしない。
教師の監督の下、行うルールになっている。

Point
燃料を使う農機具には、その燃料を表示（混合油の場合は割合も）

Point
農薬保管庫・肥料保管庫をゾーン分けして区別
（本当は、倉庫を別に分けたかったが部屋がなかったため）

Point
一回封を開けた農薬は、洗濯ばさみで留める＋ファスナー付のビニル袋で覆う。
農薬の下には流出防止として、トレイを敷く

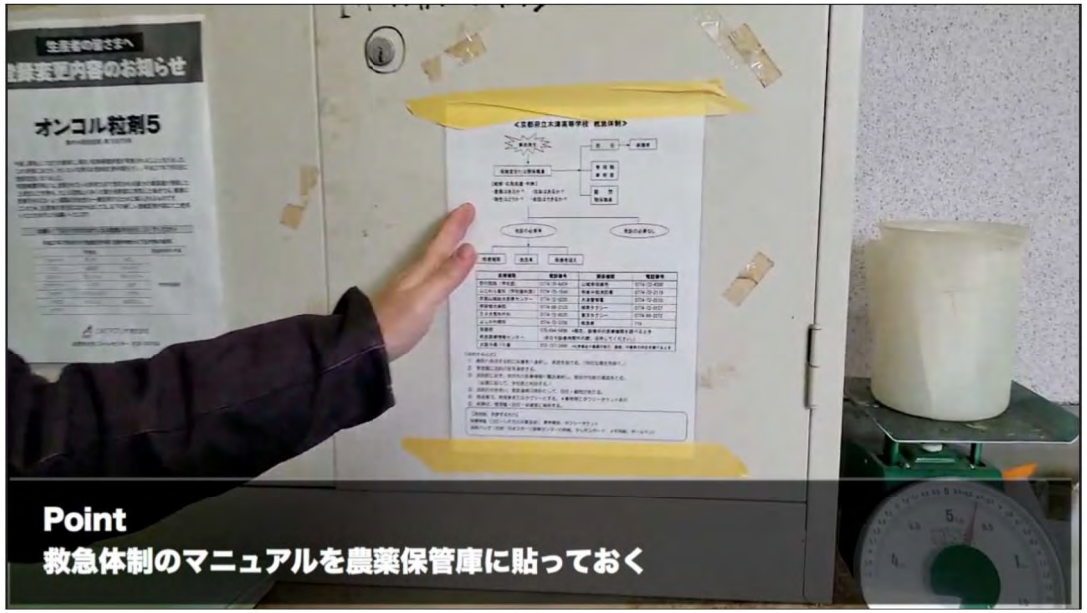
Point
農薬保管庫は転倒防止対策を行う

Point
農薬保管庫は茶園用と、野菜用、花用と分けて管理を徹底

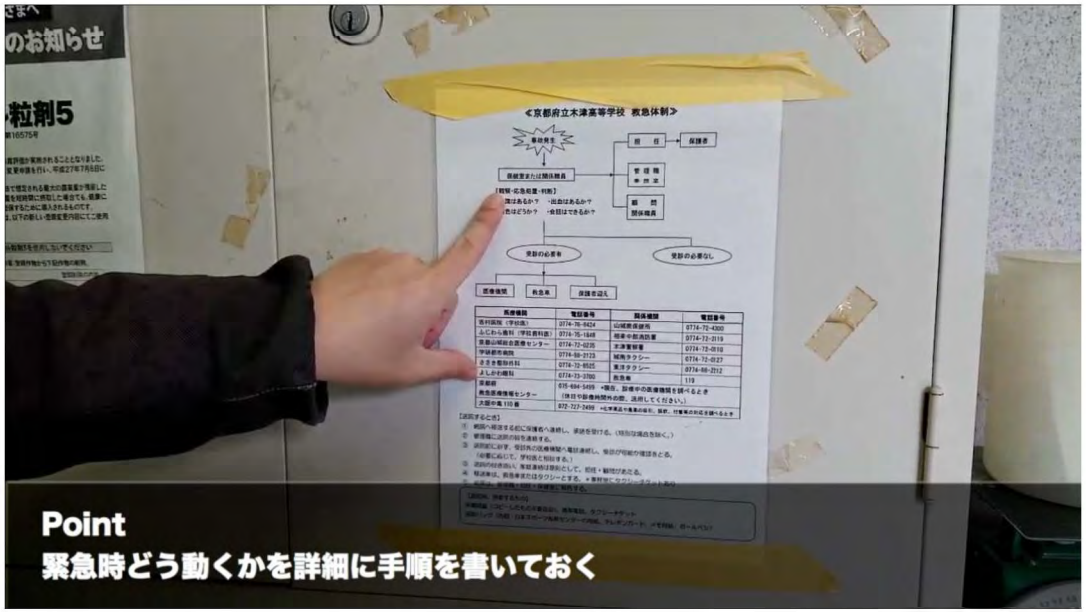
Point
同じ部屋に置きつつ、保管庫を分けることで農薬保管庫が農場内で
分散せず、交差汚染リスクも低減

Point
仕切り板を入れて転倒防止＋整理しやすく

Point
同じ農薬が複数ある場合、数字を振って若い番号から使う



Point
救急体制のマニュアルを農薬保管庫に貼っておく



Point
緊急時どう動くかを詳細に手順を書いておく

Point
農薬散布後は、「農薬を散布しました。入らないでください」
という札を圃場に掲示しドリフト加害や健康及び交差汚染対策

Point
※この札は、忘れないように農薬保管庫の扉の裏側に付いている。

Point
防除衣は上着とズボン。マスク、ゴーグルをセットにしてロッカーで保管。

京都府立木津高校

GAP学習(実践動画)

～収穫でのルール～

Point
茶工場の入口で、収穫した茶を置くスペースは、テープでゾーンニングし普段から物を置かないようにしている（交差汚染、異物混入リスク低減）

Point
製茶や袋詰めの作業など、食品を扱うときには白衣を実習服の上から着用する
白衣・帽子・マスク＋手指のアルコール消毒

Point
生徒同士でお互いに注意をしあって意識を高めている

Point
茶工場では、食品（茶）を扱い機械もあるので、食品安全と作業者安全面から・・・

Point
茶工場の入口に
「作業時の服装」（土足禁止＋入室時のルール含む）と「手洗い仕方」を掲示

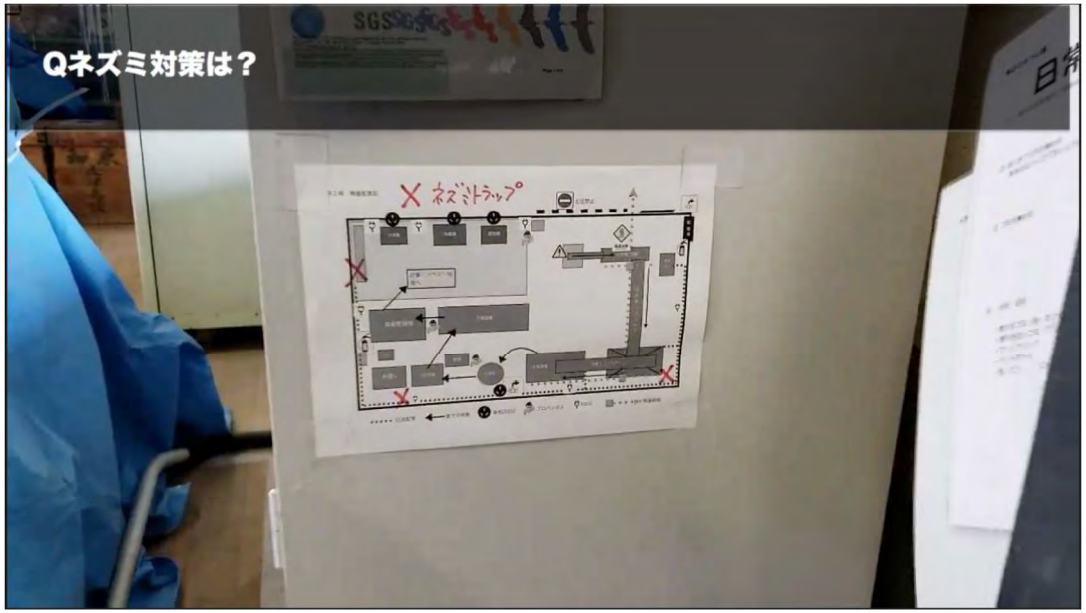
Point
機械に指をはさまないように「注意書き」を大きく掲示

Point
茶を加工する機械、使用していないときには、ほこりを防ぐためにカバーをする

Point
茶の加工後は清掃し、機械を清潔に保つ

Point
蛍光灯は、（ガラス片の）飛散防止用に変更

Point
清掃時のマニュアルは、目に付く所に。掃除用具のそばにおく。



Qネズミ対策は？

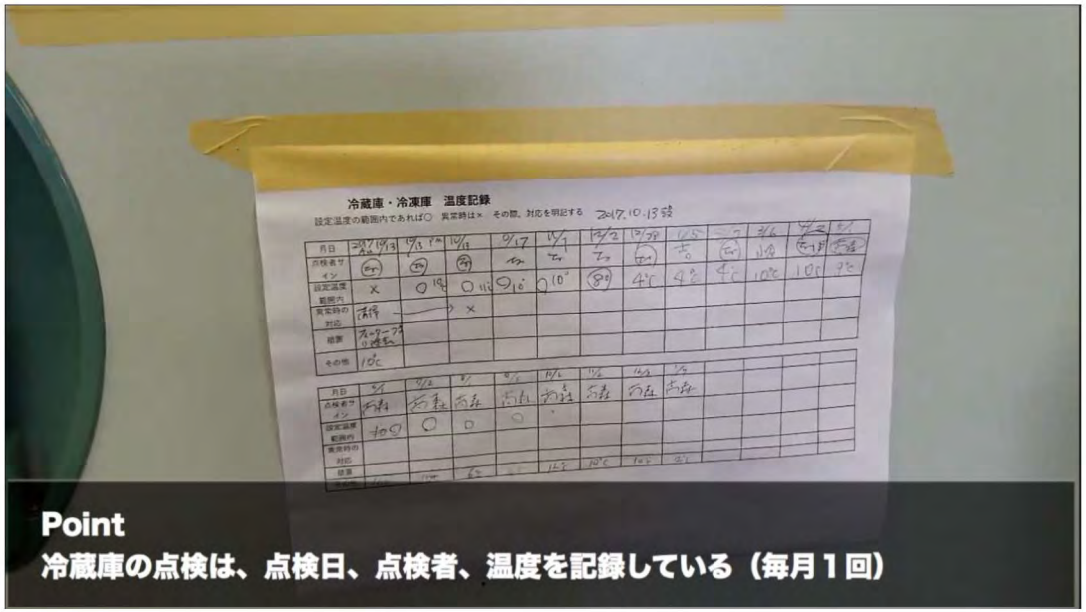
Point
ネズミトラップは、健康に害がないように（食品安全のために）行っている。
複数箇所に設置場所を決めて、発生状況を定期的に確認している。

Point
温度計が割れて異物混入に繋がらないようにラップで覆う

Point
茶の加工に使う機械のブラシ部も、混入時に目立つように、白色を使用

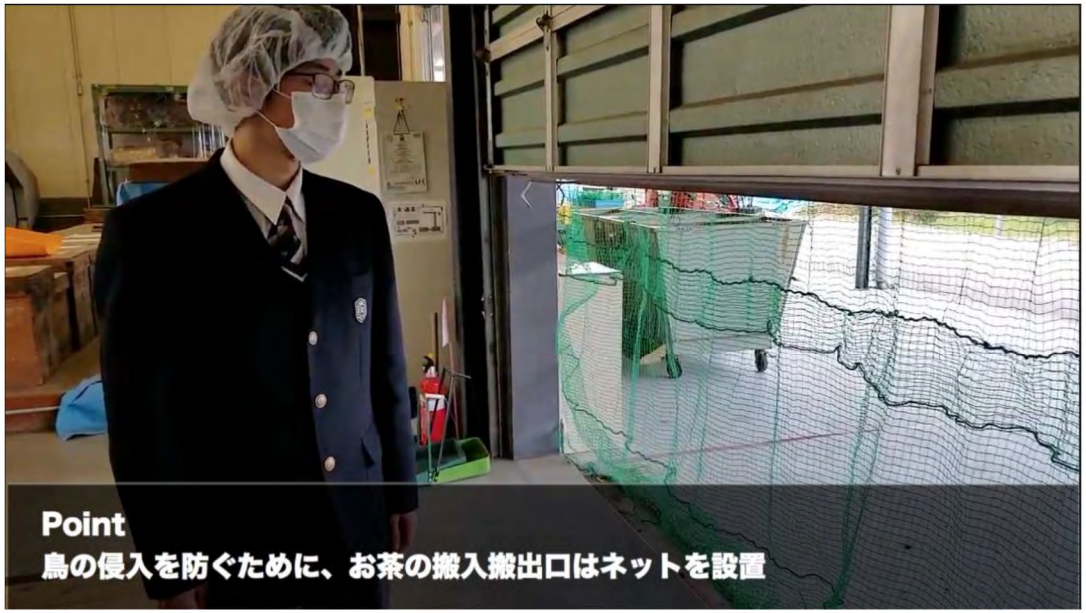
Point
棚にも、器具に茶ほこりが付かないようにカバーを付ける

Point
茶工場使っている計量器は計量法に基づいて、検定を受けている計りを使用



Point
冷蔵庫の点検は、点検日、点検者、温度を記録している（毎月１回）

Point
潤滑油は、食品用機械のものを利用



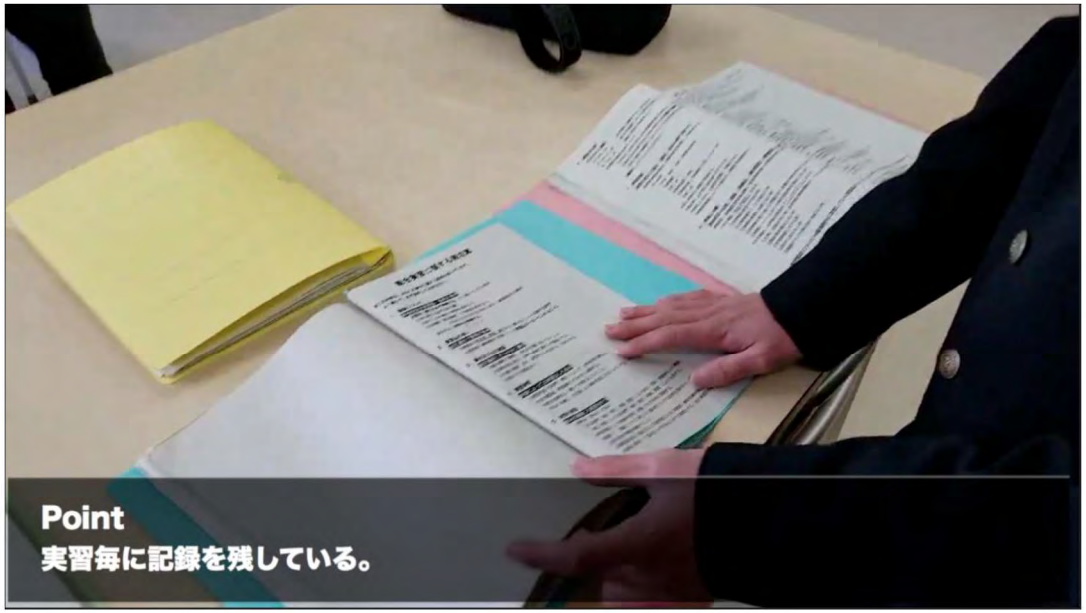
Point
鳥の侵入を防ぐために、お茶の搬入搬出口はネットを設置

Point
作業者が共有できるように水回りや電気系統の図を掲示。

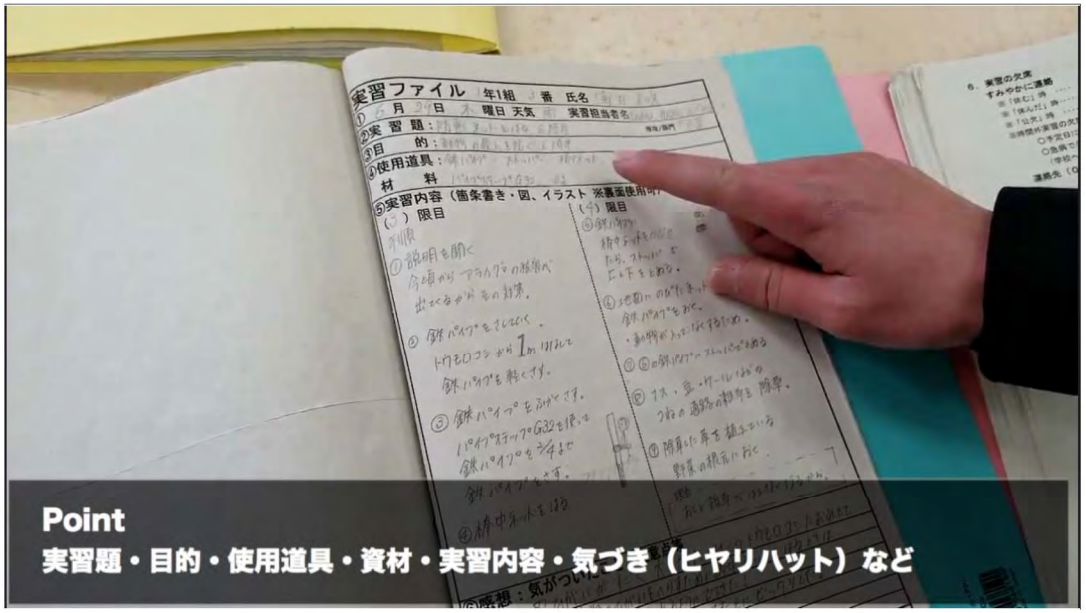
Point
火災対策のために消火器

京都府立木津高校
GAP学習(実践動画)

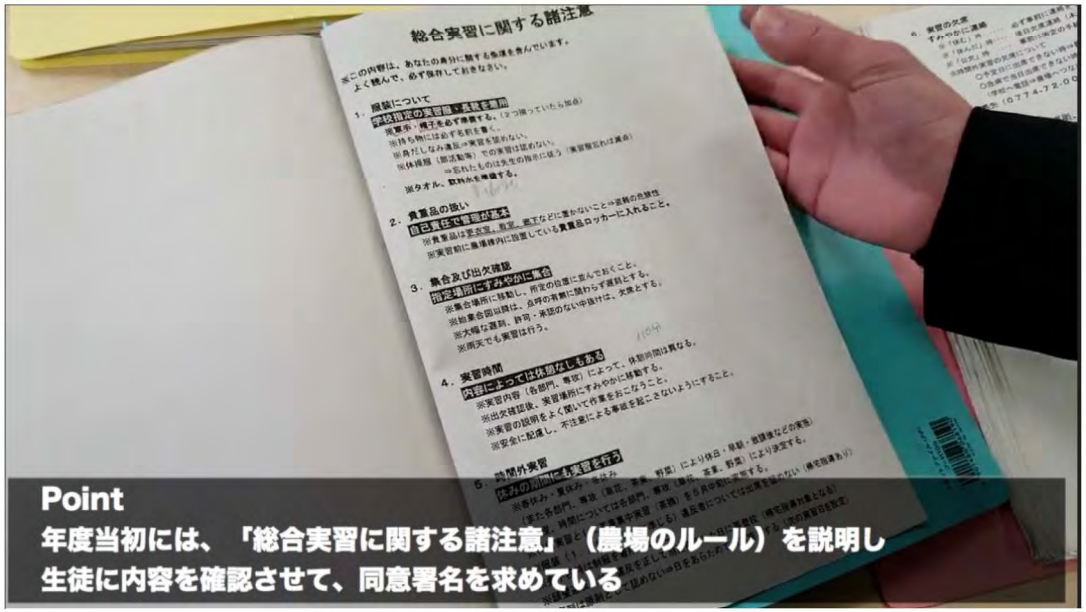
～記録・マニュアル～

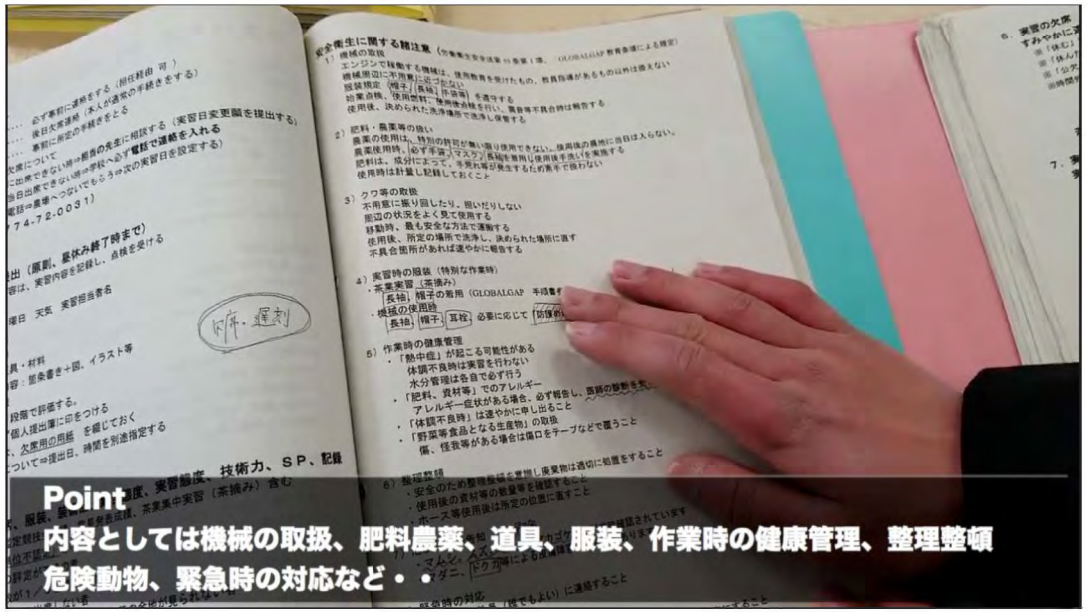


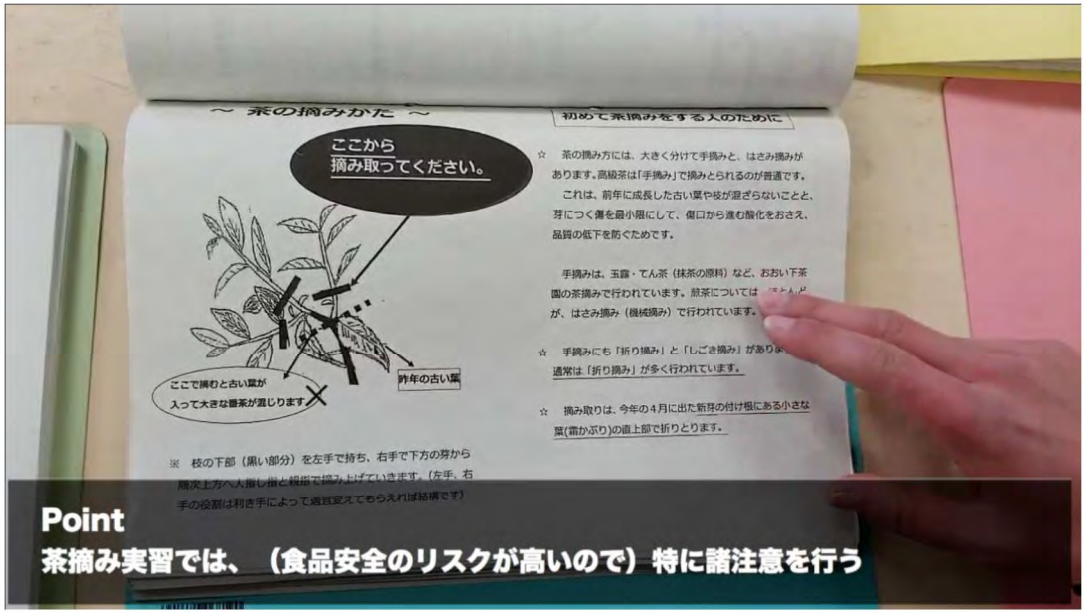
Point
実習毎に記録を残している。

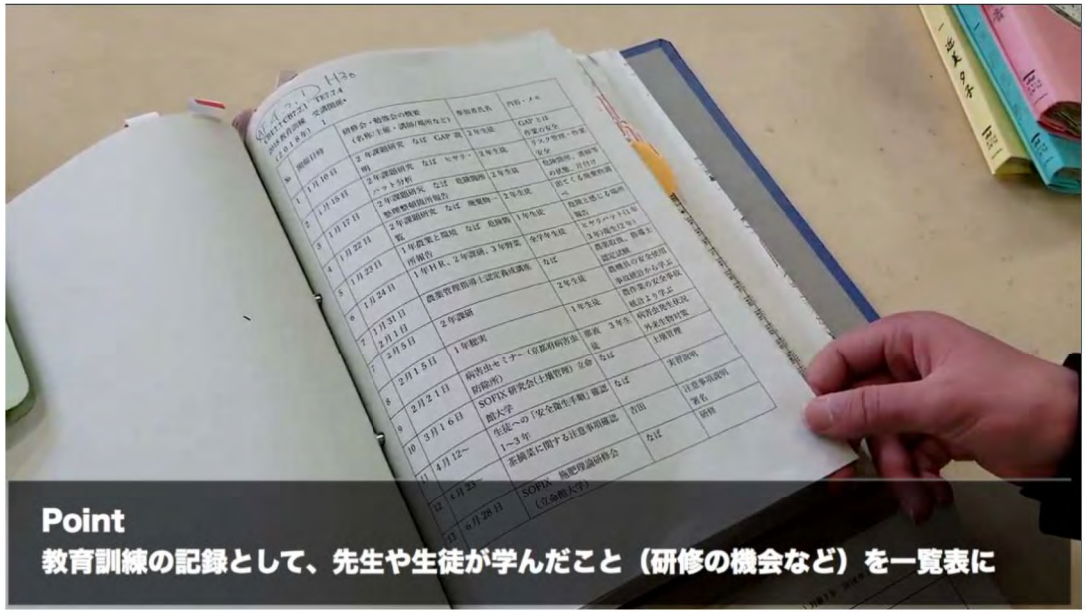


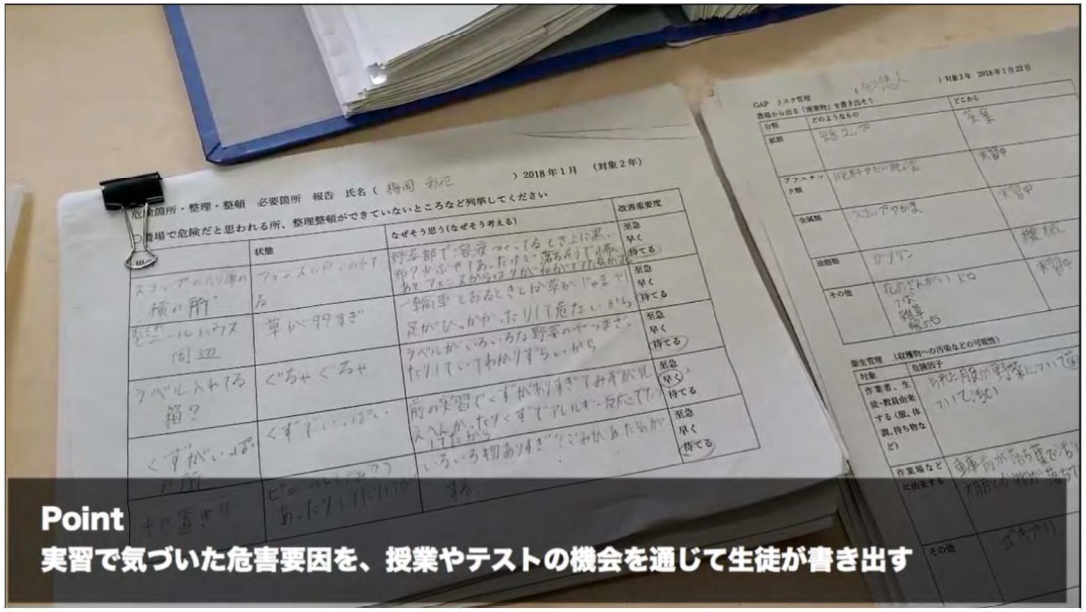
Point
実習題・目的・使用道具・資材・実習内容・気づき（ヒヤリハット）など


総合実習に関する諸注意
Point
年度当初には、「総合実習に関する諸注意」（農場のルール）を説明し
生徒に内容を確認させて、同意署名を求めている

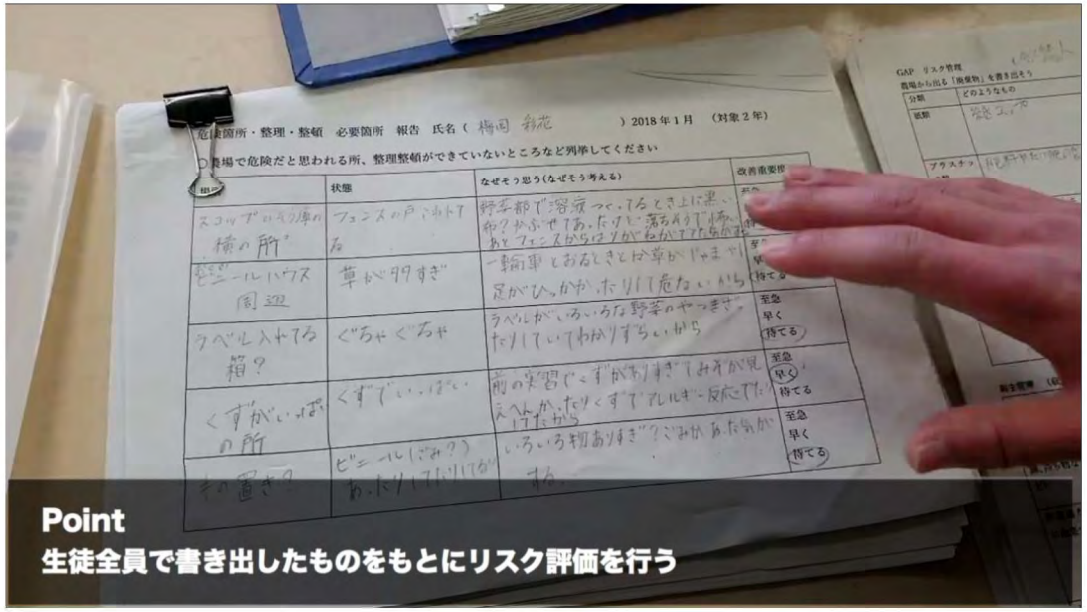

Point
内容としては機械の取扱、肥料農薬、道具、服装、作業時の健康管理、整理整頓
危険動物、緊急時の対応など・・


～ 茶の摘みかた ～
ここから
摘み取ってください。
ここで摘むと古い葉が
入って大きな番茶が混じります。
昨年の古い葉
初めて茶摘みをする人のために
Point
茶摘み実習では、（食品安全のリスクが高いので）特に諸注意を行う

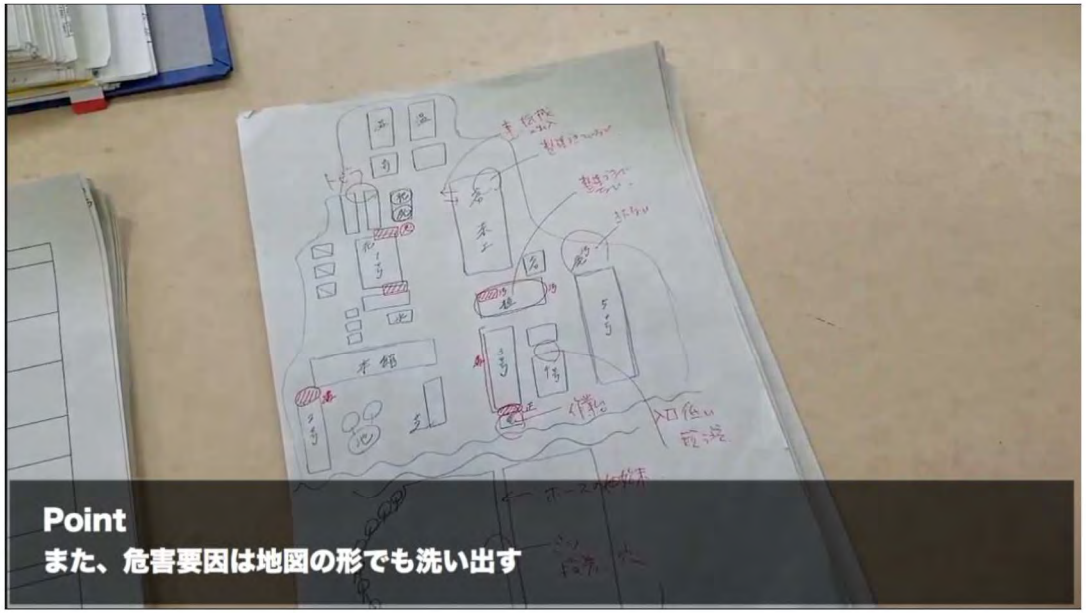

Point
教育訓練の記録として、先生や生徒が学んだこと（研修の機会など）を一覧表に



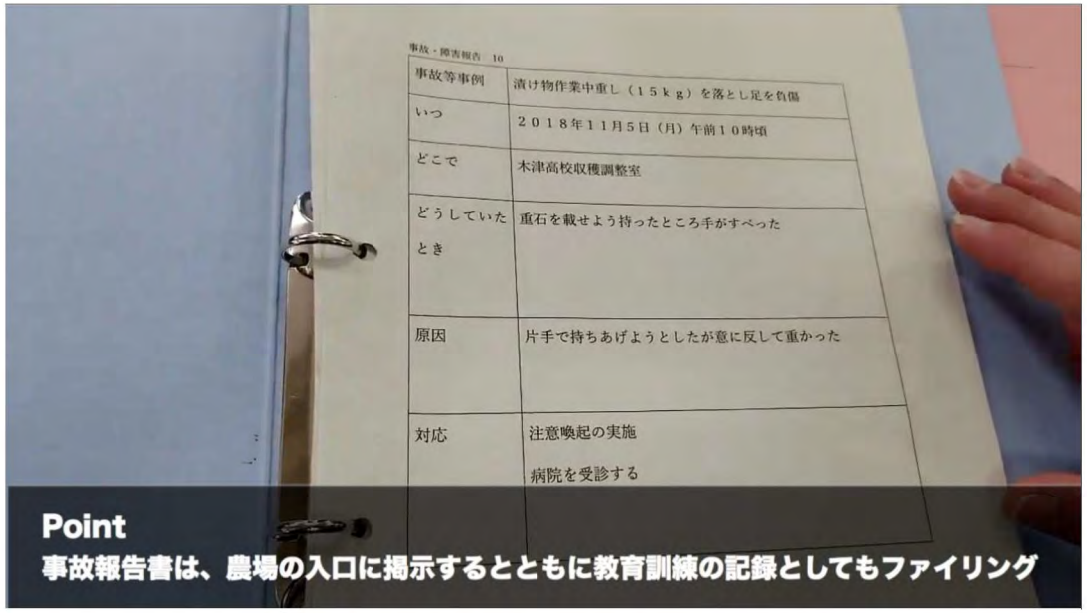
Point
実習で気づいた危害要因を、授業やテストの機会を通じて生徒が書き出す



Point
生徒全員で書き出したものをもとにリスク評価を行う



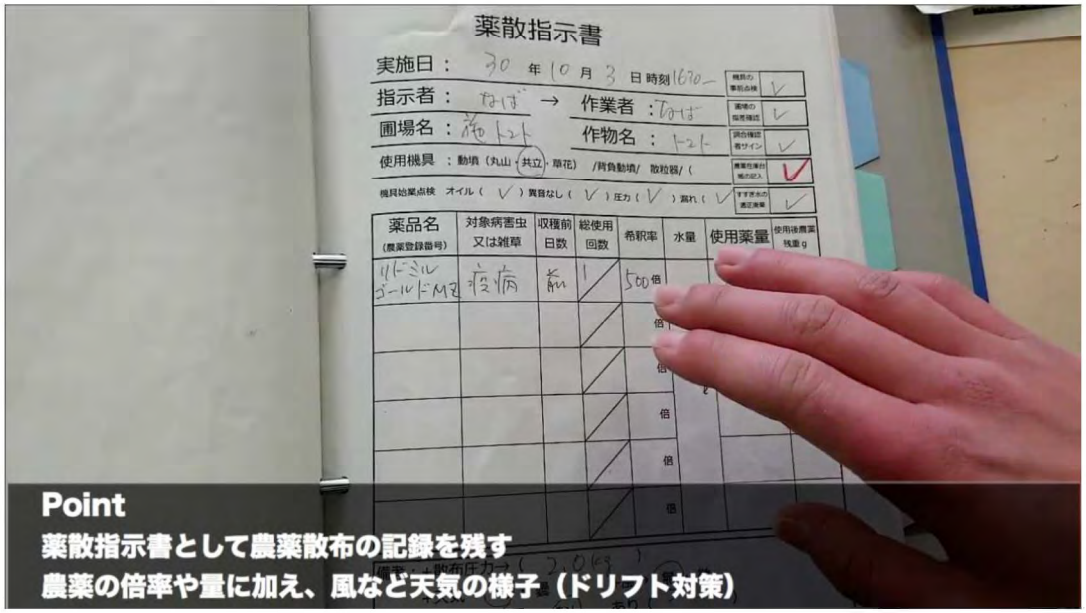
Point
また、危害要因は地図の形でも洗い出す



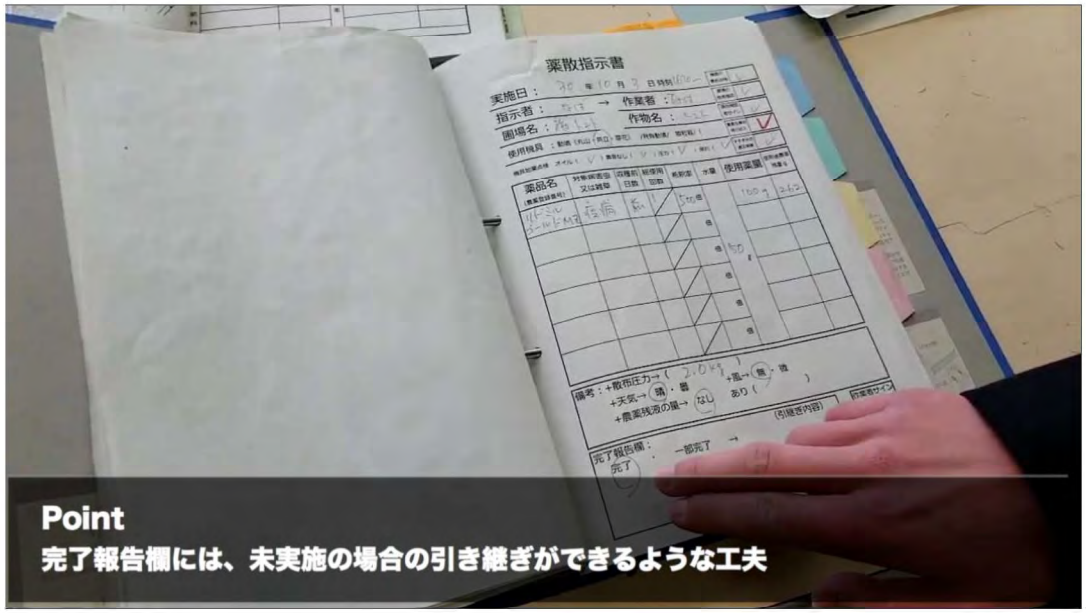
事故・障害報告　10

事故等事例	漬け物作業中重し（１５ｋｇ）を落とし足を負傷
いつ	２０１８年１１月５日（月）午前１０時頃
どこで	木津高校収穫調整室
どうしていたとき	重石を載せよう持ったところ手がすべった
原因	片手で持ちあげようとしたが意に反して重かった
対応	注意喚起の実施 病院を受診する

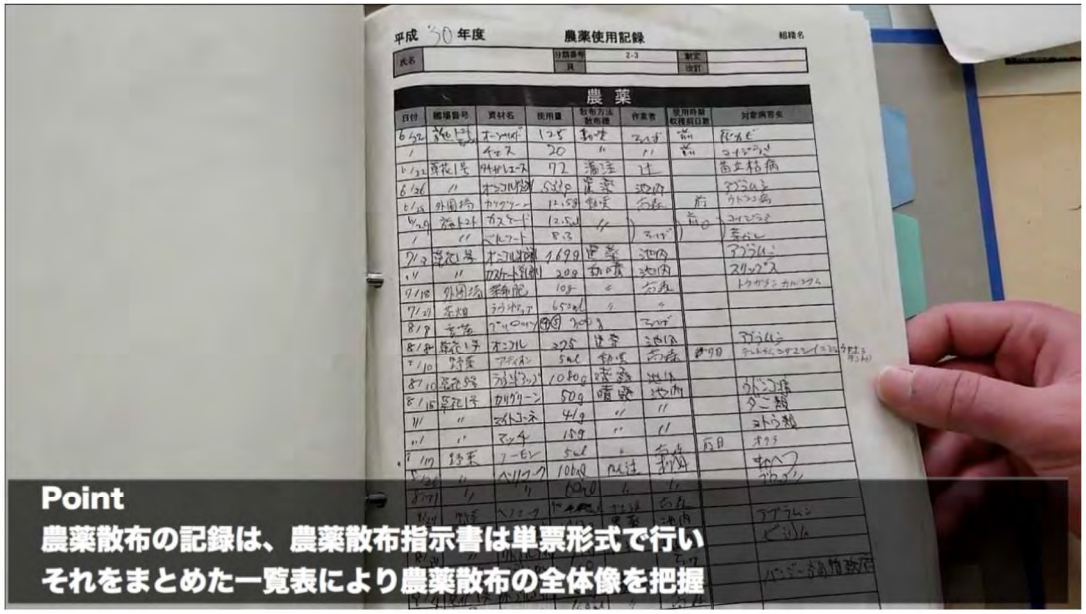
Point
事故報告書は、農場の入口に掲示するとともに教育訓練の記録としてもファイリング



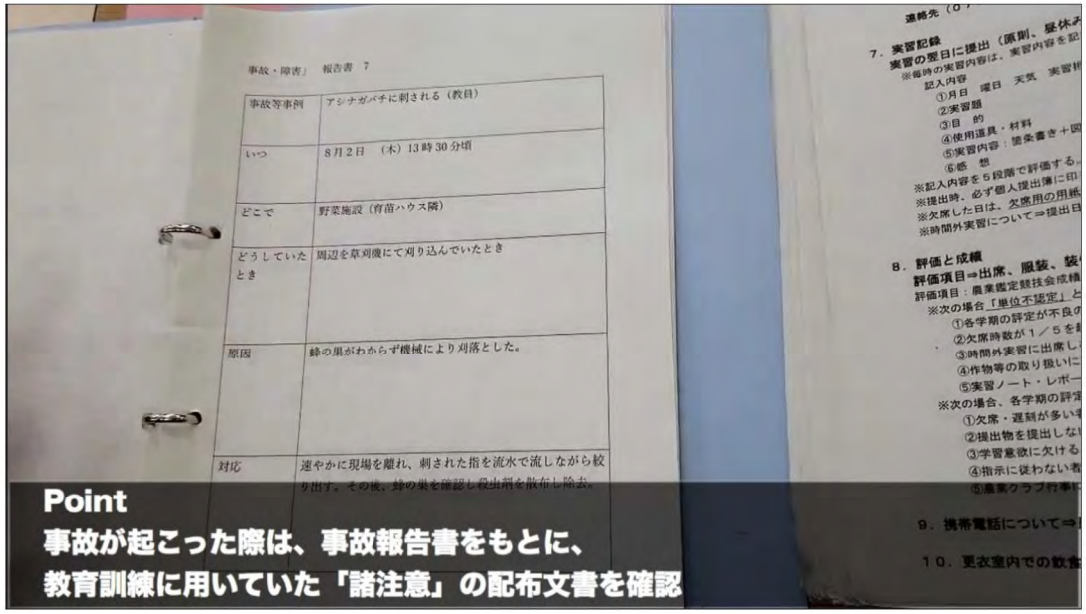
Point
薬散指示書として農薬散布の記録を残す
農薬の倍率や量に加え、風など天気の様子（ドリフト対策）



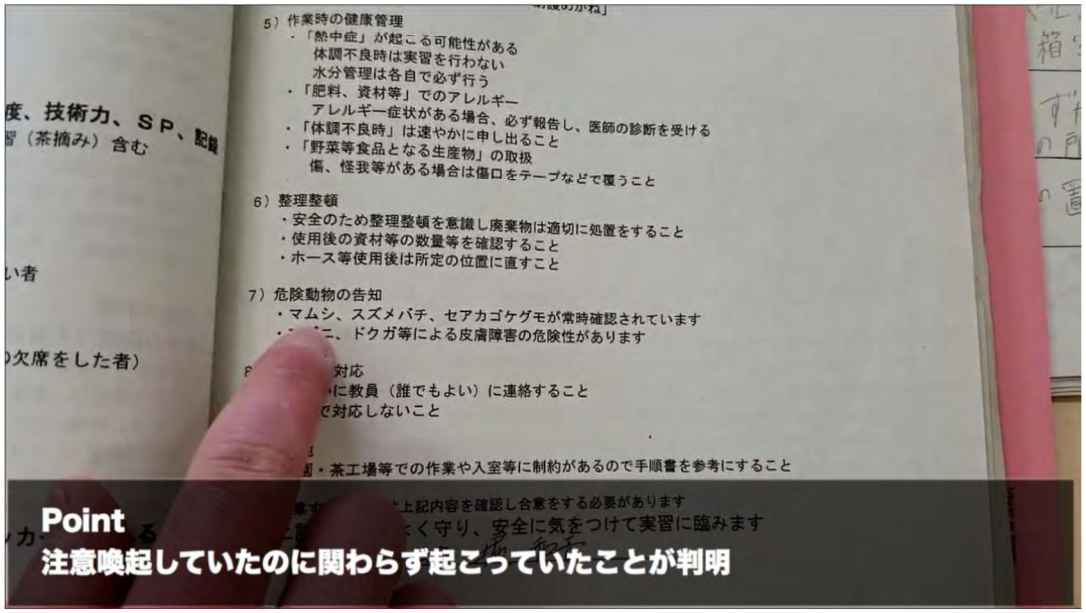
Point
完了報告欄には、未実施の場合の引き継ぎができるような工夫

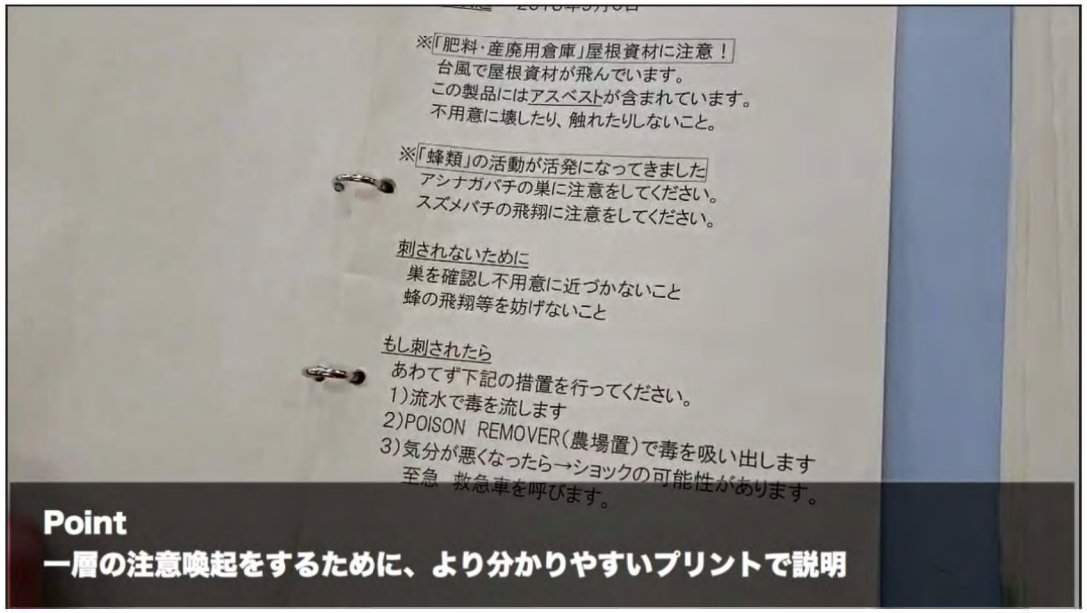


Point
農薬散布の記録は、農薬散布指示書は単票形式で行い
それをまとめた一覧表により農薬散布の全体像を把握

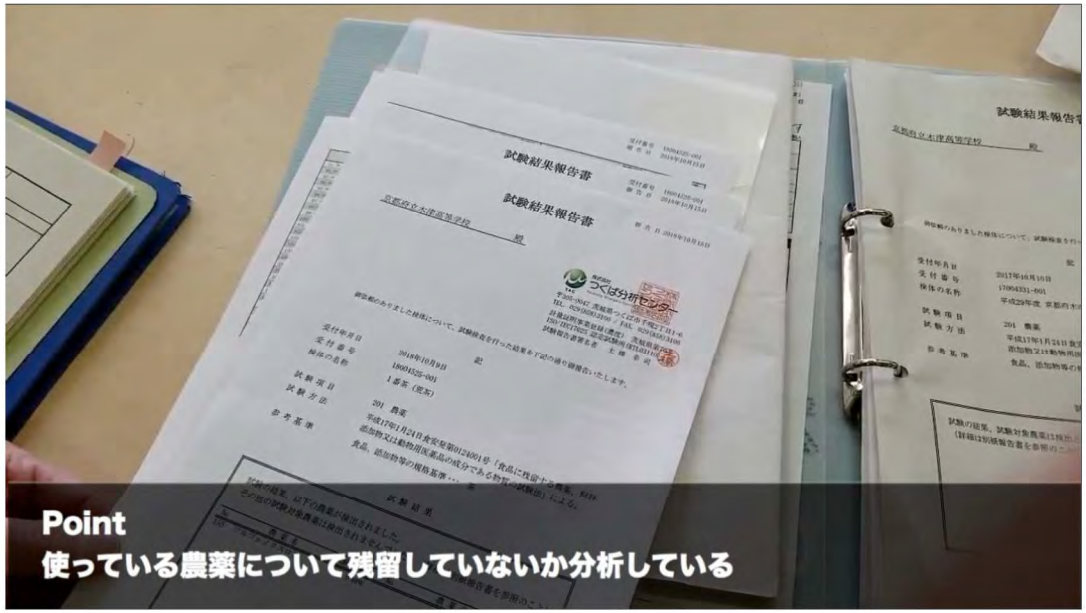


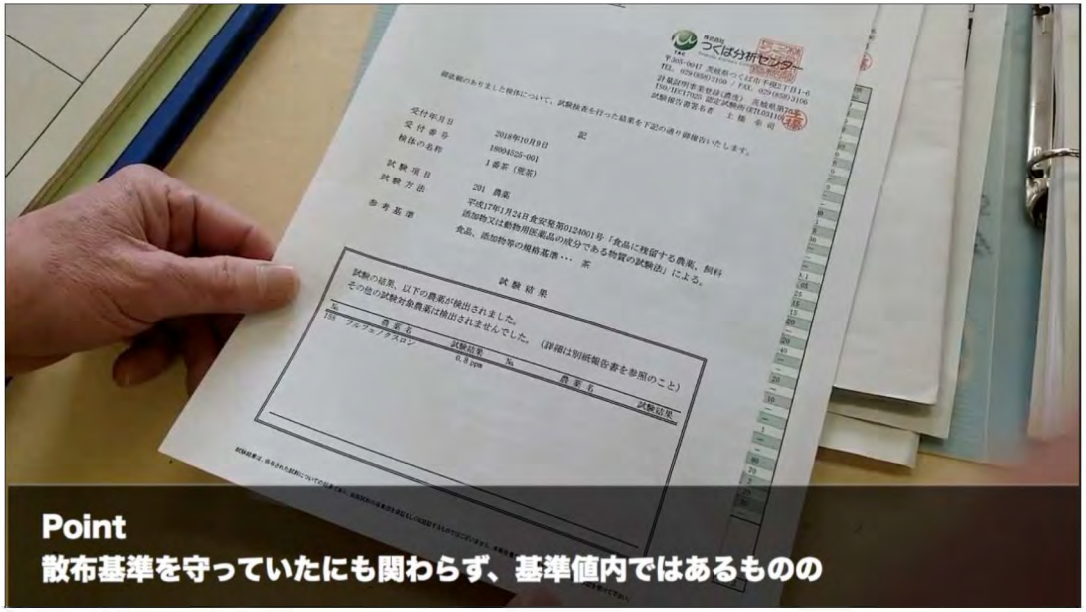
Point
事故が起こった際は、事故報告書をもとに、
教育訓練に用いていた「諸注意」の配布文書を確認

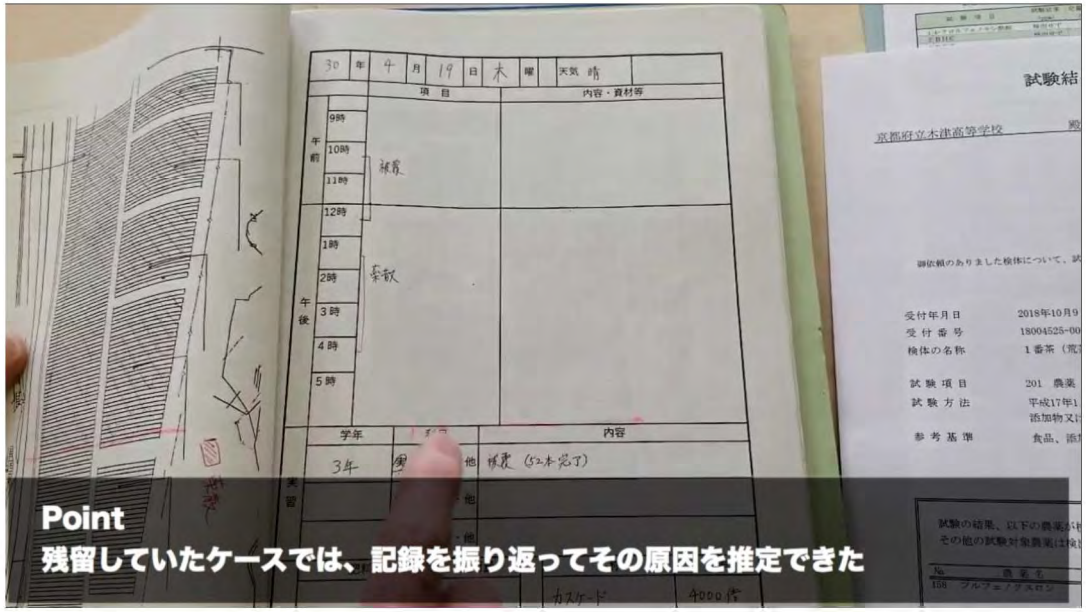

5）作業時の健康管理
・「熱中症」が起こる可能性がある
体調不良時は実習を行わない
水分管理は各自で必ず行う
・「肥料、資材等」でのアレルギー
アレルギー症状がある場合、必ず報告し、医師の診断を受ける
・「体調不良時」は速やかに申し出ること
・「野菜等食品となる生産物」の取扱
傷、怪我等がある場合は傷口をテープなどで覆うこと
6）整理整頓
・安全のため整理整頓を意識し廃棄物は適切に処置をすること
・使用後の資材等の数量等を確認すること
・ホース等使用後は所定の位置に直すこと
7）危険動物の告知
・マムシ、スズメバチ、セアカゴケグモが常時確認されています
Point
注意喚起していたのに関わらず起こっていたことが判明

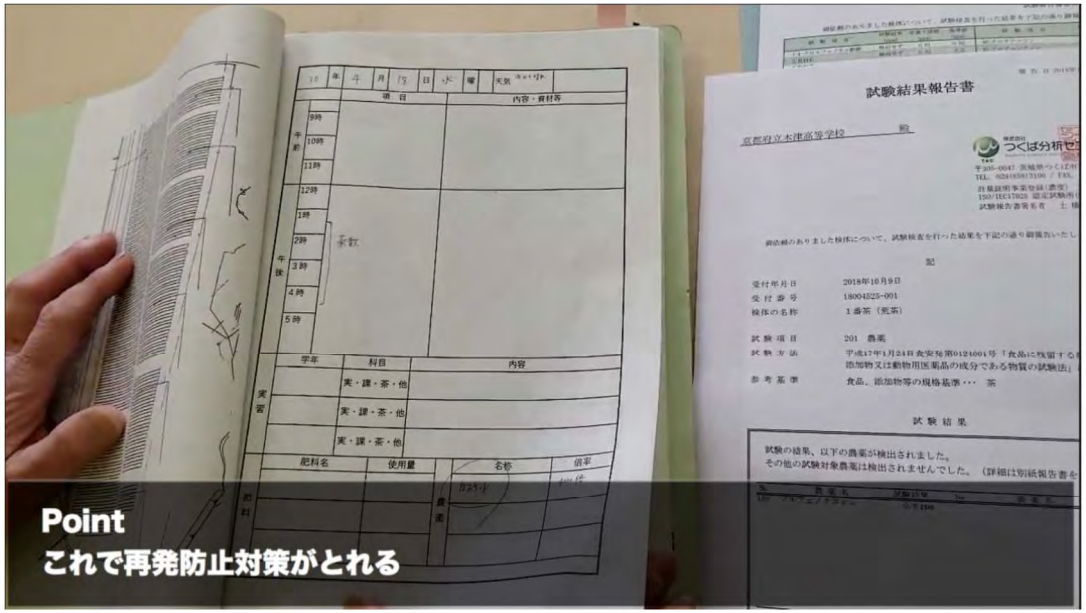

※「肥料・産廃用倉庫」屋根資材に注意！
台風で屋根資材が飛んでいます。
この製品にはアスベストが含まれています。
不用意に壊したり、触れたりしないこと。
※「蜂類」の活動が活発になってきました
アシナガバチの巣に注意をしてください。
スズメバチの飛翔に注意をしてください。
刺されないために
巣を確認し不用意に近づかないこと
蜂の飛翔等を妨げないこと
もし刺されたら
あわてず下記の措置を行ってください。
1）流水で毒を流します
2）POISON REMOVER（農場置）で毒を吸い出します
3）気分が悪くなったら→ショックの可能性があります。
至急 救急車を呼びます。
Point
一層の注意喚起をするために、より分かりやすいプリントで説明

注意喚起 2018年9月6日
※「肥料・産廃用倉庫」屋根資材に注意！
台風で屋根資材が飛んでいます。
この製品にはアスベストが含まれています。
不用意に壊したり、触れたりしないこと。
※「蜂類」の活動が活発になってきました
アシナガバチの巣に注意をしてください。
スズメバチの飛翔に注意をしてください。
刺されないために
巣を確認し不用意に近づかないこと
蜂の飛翔等を妨げないこと
もし刺されたら
あわてず下記の措置を行ってください。
1）流水で毒を流します
2）POISON REMOVER（農場置）で毒を吸い出します
3）気分が悪くなったら→ショックの可能性があります。
至急 救急車を呼びます。
Point
加えて、毒を吸い出す器具も救急キットに常備するようにした


試験結果報告書
試験結果報告書
京都府立木津高等学校 殿
つくば分析センター
Point
使っている農薬について残留していないか分析している





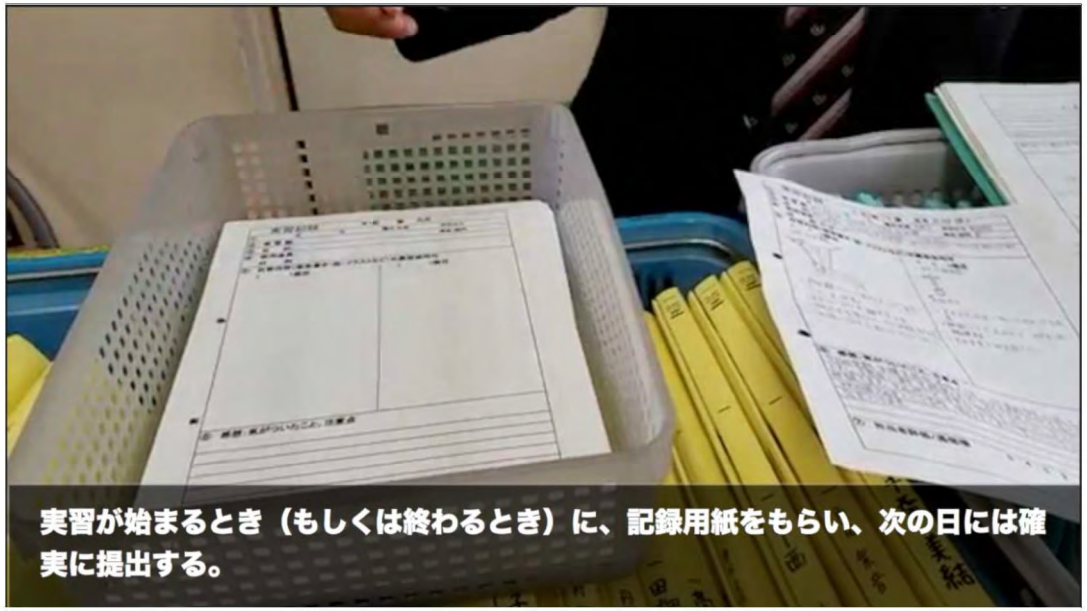


京都府立木津高校

GAP学習(実践動画)

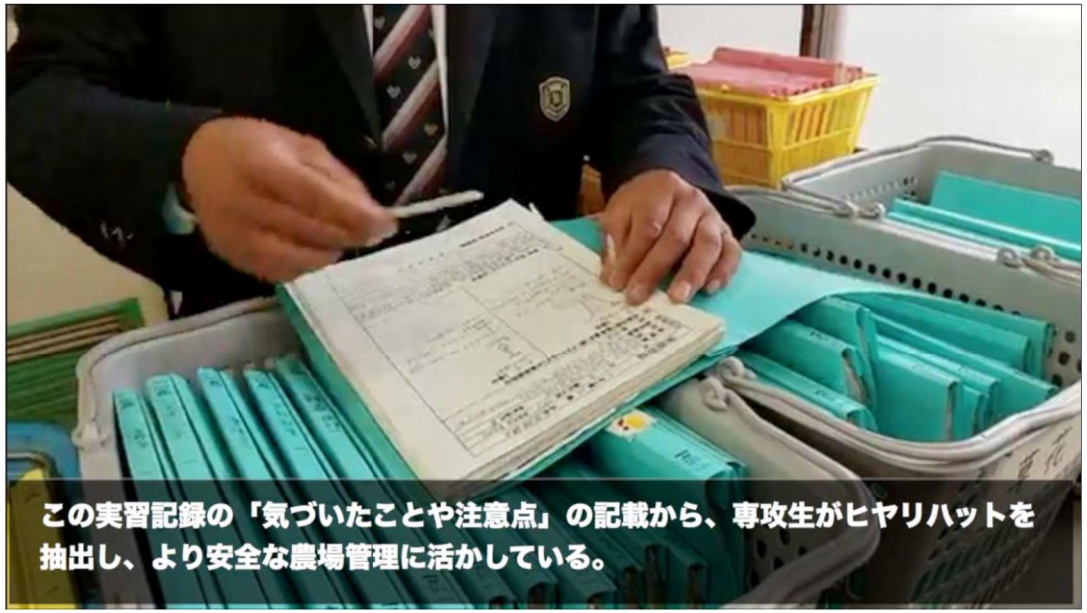
～放課後の農業職員室での様子～

生徒が実習で記録した実習記録（レポート）を提出に･･･



実習が始まるとき（もしくは終わるとき）に、記録用紙をもらい、次の日には確実に提出する。

綴じ込むファイルは、専攻班ごとにカゴに入れて管理している。



この実習記録の「気づいたことや注意点」の記載から、専攻生がヒヤリハットを抽出し、より安全な農場管理に活かしている。

京都府立木津高校

GAP学習(実践動画)

～GAPで勉強になったこと～

Point
身の回りの整頓や、マスクなど食品安全のルールの徹底

Point
自分たちだけでなく、他の生徒や先生方にも広がりが・・

Q:茶工場で気をつけていることは？

Point
食品安全の面から、マスクを必ずつける。手洗いをする。

Point
機械の巻き込みに気をつけて作業する

Q：GAPの学習の何があなたの将来の役に立ちそう？

Point
日本のものを海外に輸出するとなると海外の基準にあわせないといけない
ということが勉強になった。

Q：GAPをあなたがリーダーとして引き継いだの？

Point
3年のときにリーダーとしてはじめることになった。

Point
最初は、言われた基準をやっていってたが、

Point
途中からは、自分が管理する側になったら、

Point
こんなにできていなかったということが分かって

Point
変えていく意識も芽生えてきた

Q：管理の中で一番気を遣ったところは？

Point
「掃除」、「整頓」

Point
それを直していきたいと思っている。

Point
生徒もだが、先生方も、意識改革を。

Point
1〜2週に1回は掃除を徹底。

Q：GAPで学校が変わったと感じるところはどんなところ？

Point
管理が徹底してきた。

Point
管理が徹底してきた。

Point
実習ファイルをしっかり出して提出する

Point
その日のうちに書いて・・・

Q：GAPで学んだことは将来の役に立ちそう？

Point
管理。自分が生きていく上で、何を保ち、何を変え、それはどこに時期に・・
と言った管理ができるようになったと思う。

Q:GAPの取組で変わったことは？

Point
友だち同士で、注意をしあったりするようになった。

Point
収穫カゴを被ったら、異物混入になるよ･･･とか

Q:GAPの取組で学んだことは？

Point
掃除の徹底、服装の徹底
当たり前のことを当たり前にするということ

Point
白衣を着たり、帽子を被ったりすることに抵抗感があったが、今では全くない。

Q: GAPの学習の何があなたの将来の役に立ちそう？

Point
当たり前のことを当たり前にするということ
それができるようになった。

群馬県立勢多農林高校
農場HACCP実践動画(養豚)

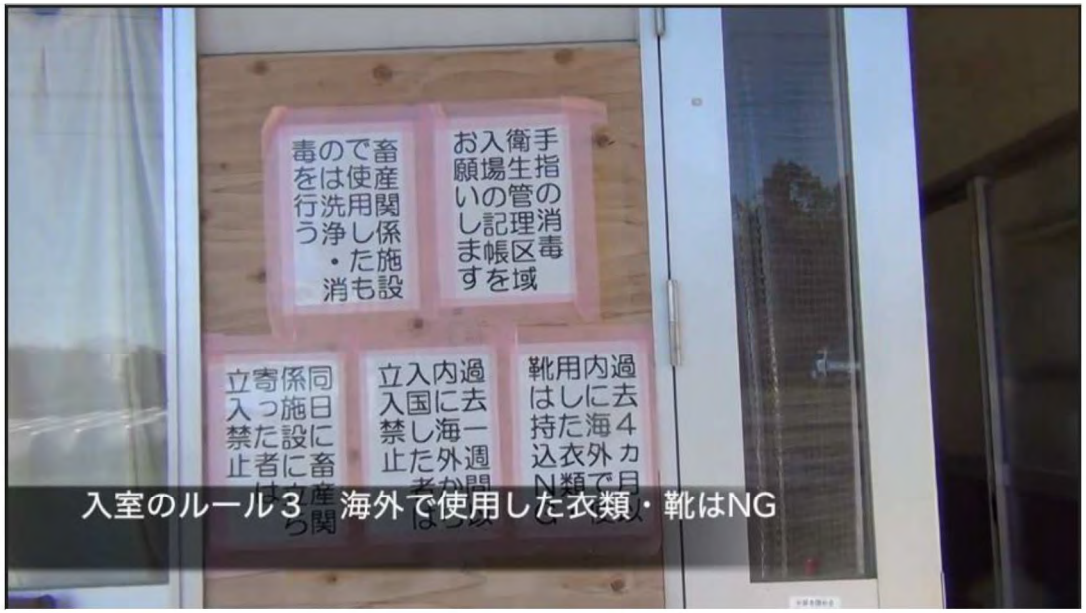
「ここから衛生管理区域・立ち入り禁止」の表示

豚舎に入る際は、管理記録簿に入室記録をとる。

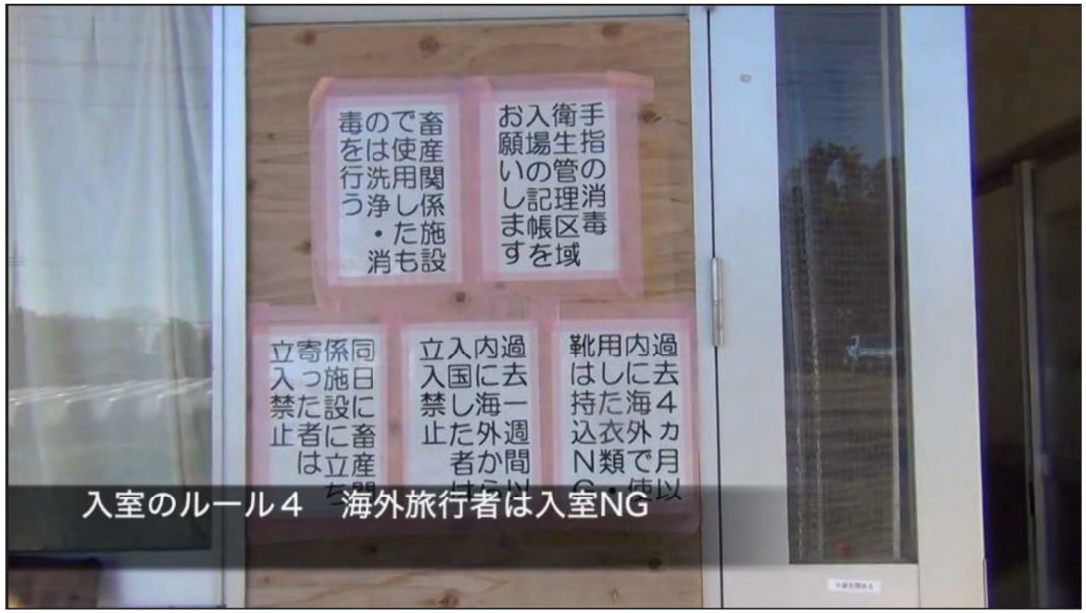
消毒槽で外履きを消毒する。

入室のルール１　手指の消毒

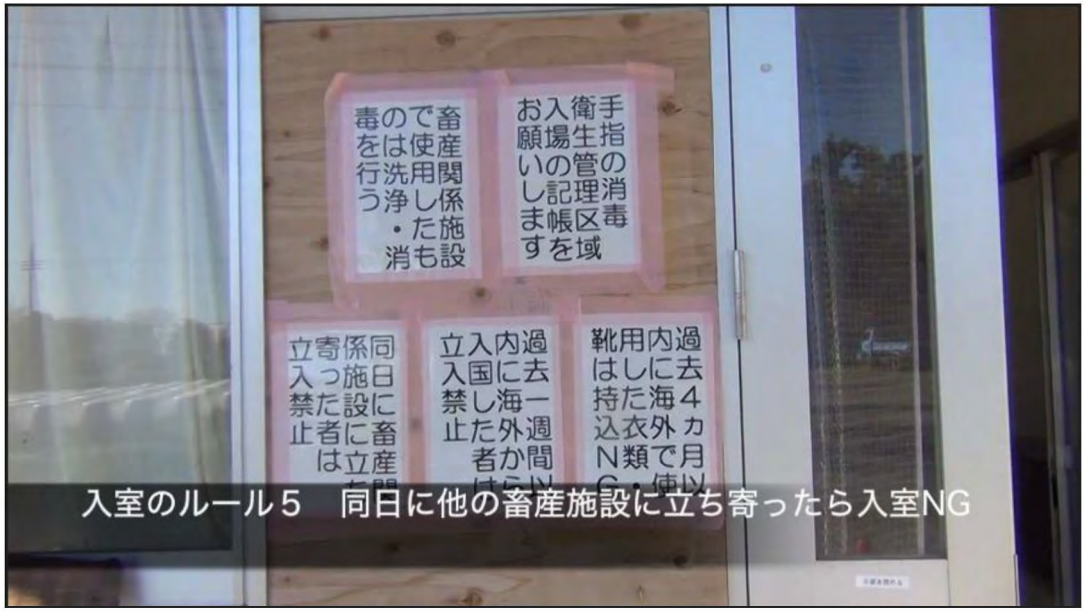
入室のルール２　他の畜産施設で使用した物を持ち込む際には要洗浄・消毒



入室のルール３　海外で使用した衣類・靴はNG



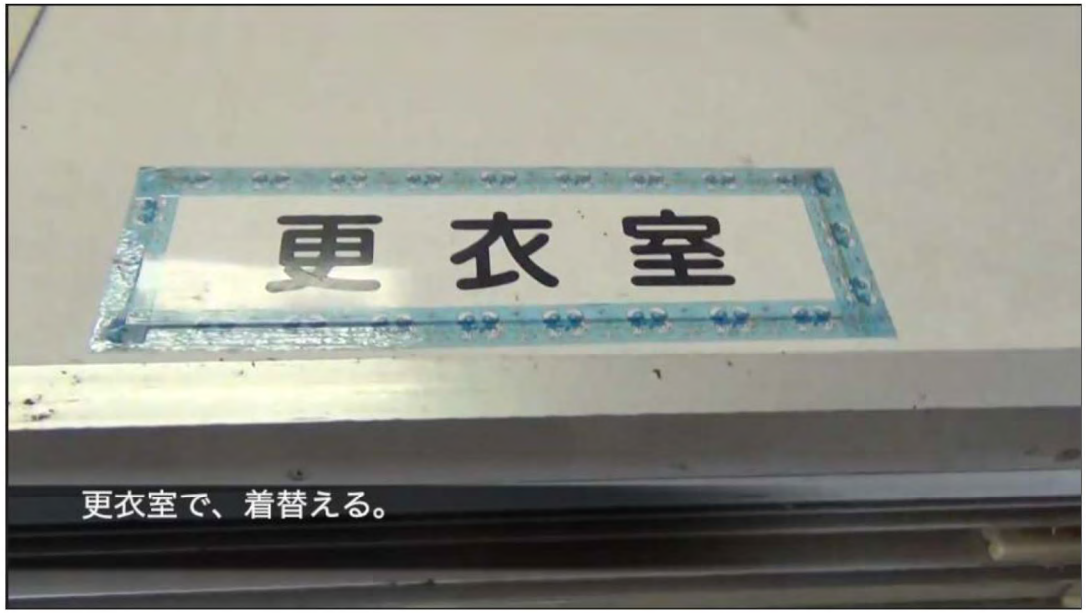
入室のルール４　海外旅行者は入室NG



入室のルール５　同日に他の畜産施設に立ち寄ったら入室NG

カーテンで２重に遮られている

外履きを、専用の長靴に履き替える。



更衣室で、着替える。

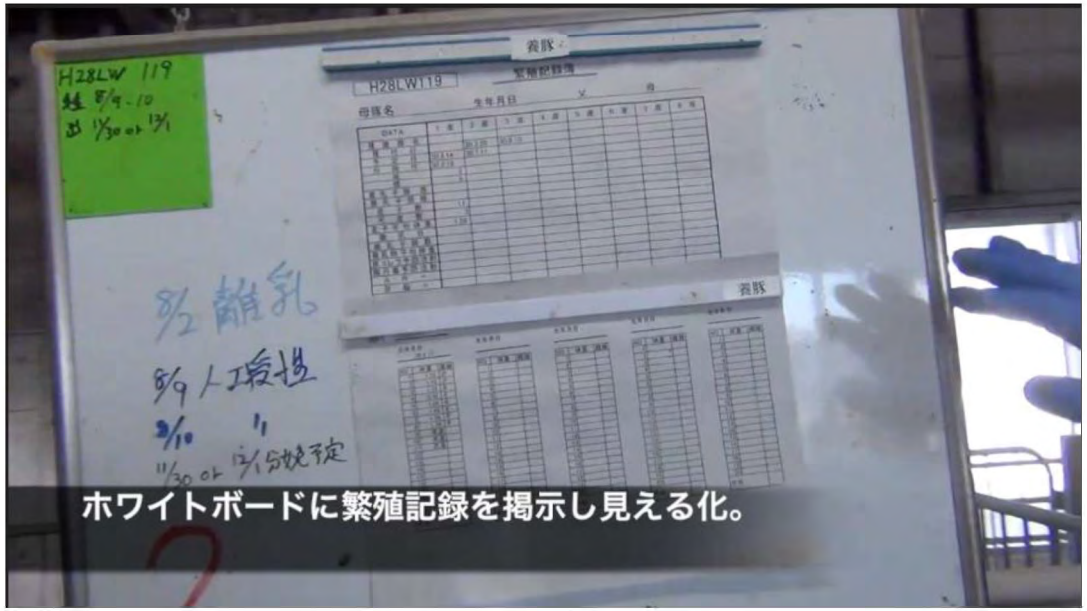
つなぎがサイズ別にロッカーに整理されている。

つなぎに着替えた後に、使い捨てマスクを装着

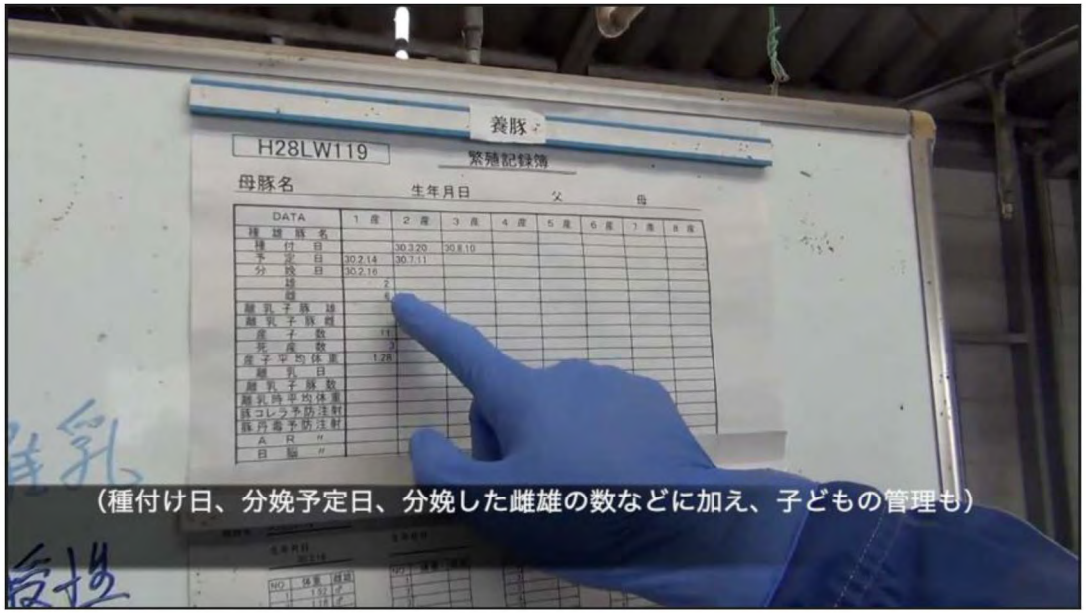
加えて帽子と手袋を装着

専用の長靴も、入室の際には再度、殺菌消毒液と石灰で消毒する

L（ランドレース）と、W（大ヨークシャー）と、D（デュロック）を交配した三元豚（LWD）が飼育されている



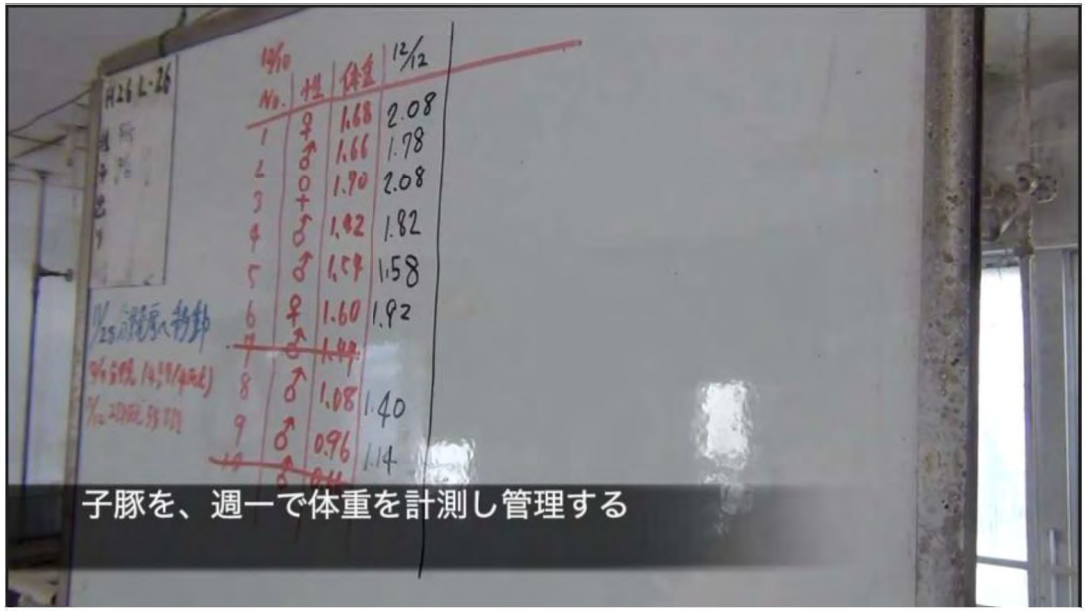
ホワイトボードに繁殖記録を掲示し見える化。



（種付け日、分娩予定日、分娩した雌雄の数などに加え、子どもの管理も）

分娩・離乳豚房

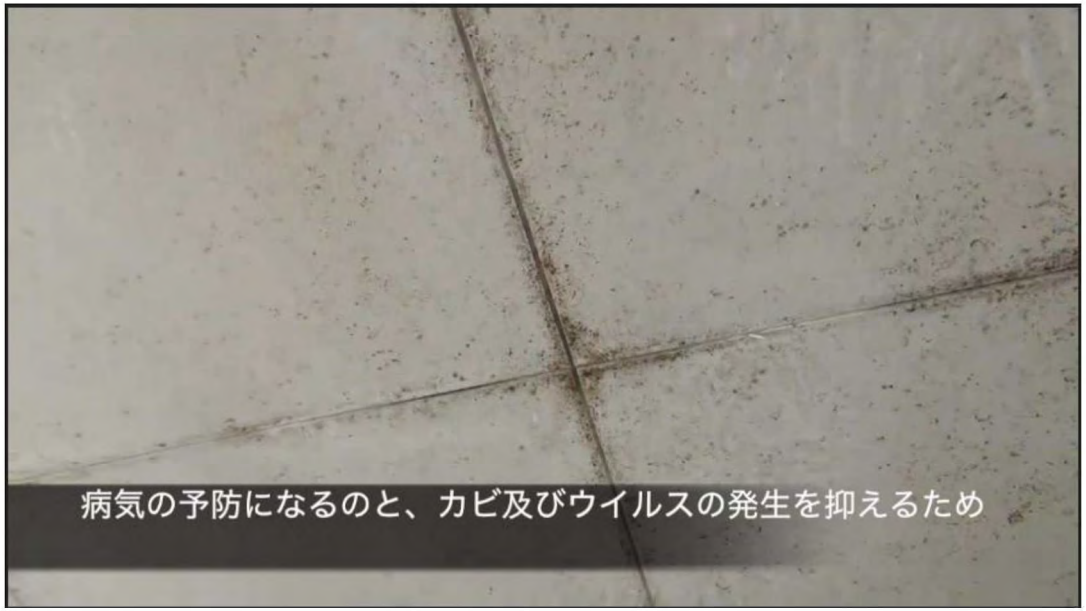
分娩房は、繁殖房よりクリーン度があがるので、再度、靴底を消毒。



子豚を、週一で体重を計測し管理する

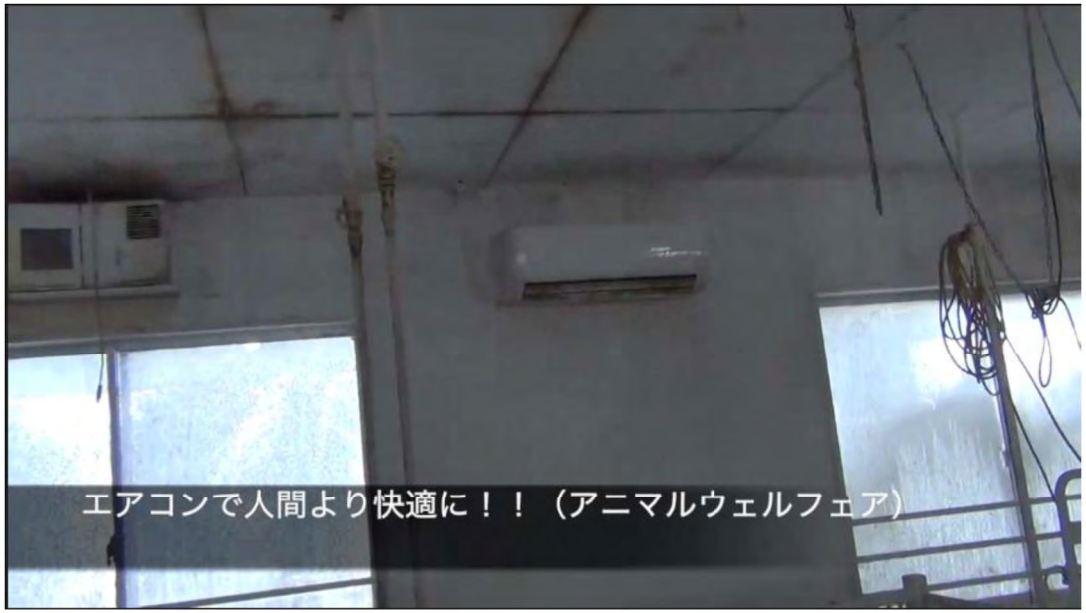
子どもの圧死を防ぐために一時的な処置

分娩が空いたら、高圧洗浄機で洗い、殺菌消毒液で消毒の上、水溶性の石灰を吹き付けさらに消毒

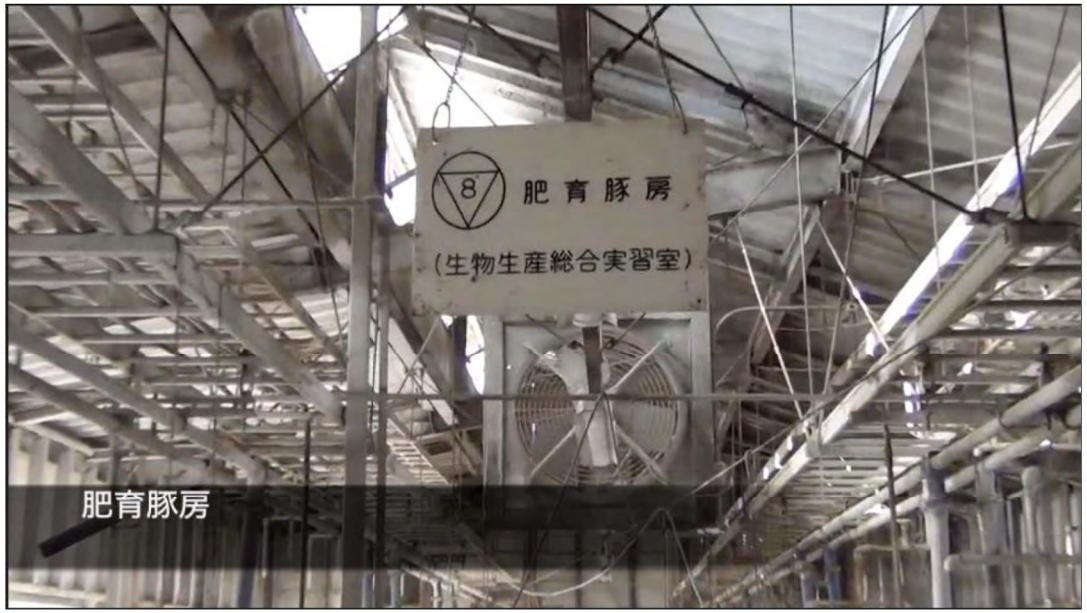


病気の予防になるのと、カビ及びウイルスの発生を抑えるため

（鶏舎では一般的な管理方法である）



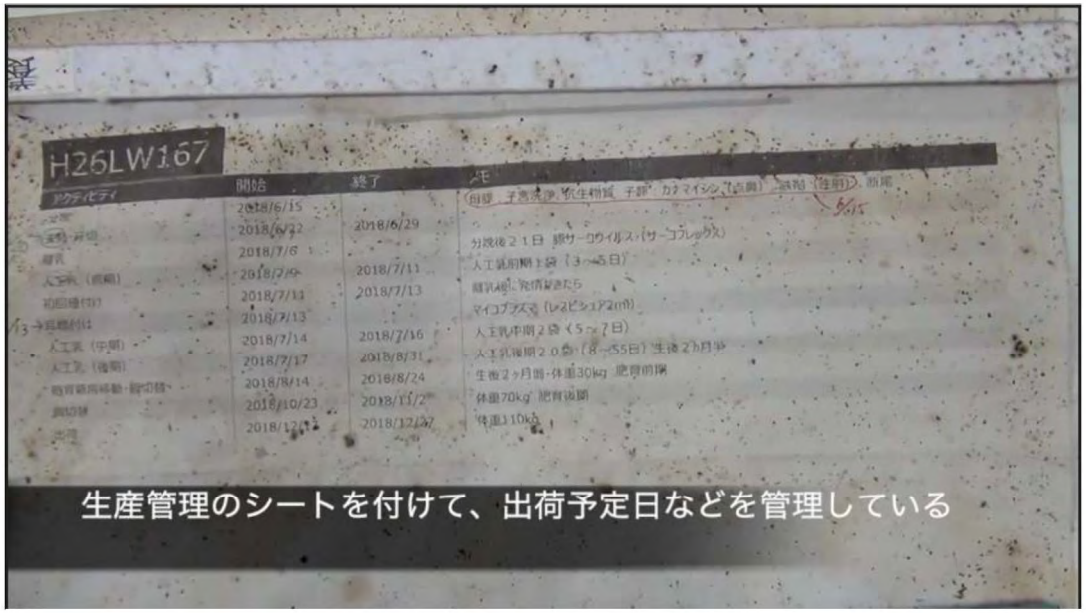
エアコンで人間より快適に！！（アニマルウェルフェア）



肥育豚房

育成・交配豚房から、分娩・離乳豚房、肥育房と、一方通行になるよう施設設計されている

（一般的な農家はより大規模なので、棟そのものが違うことが一般的）



生産管理のシートを付けて、出荷予定日などを管理している

雄は生まれて一週間以内に去勢している。小さいうちに去勢しないと豚への負担が大きいため（アニマルウェルフェア）

肥育豚房でも、分娩・離乳豚房と同じように、洗浄、消毒している。

（えさ箱なども全て。使う前には再度洗浄）

豚舎は、餌のせいで埃が多いので・・・

掃除道具などは、直置きせず架けて管理している。

スプレー缶なども置き場所を固定する

（それしか置けない構造で、無ければすぐに分かるように）

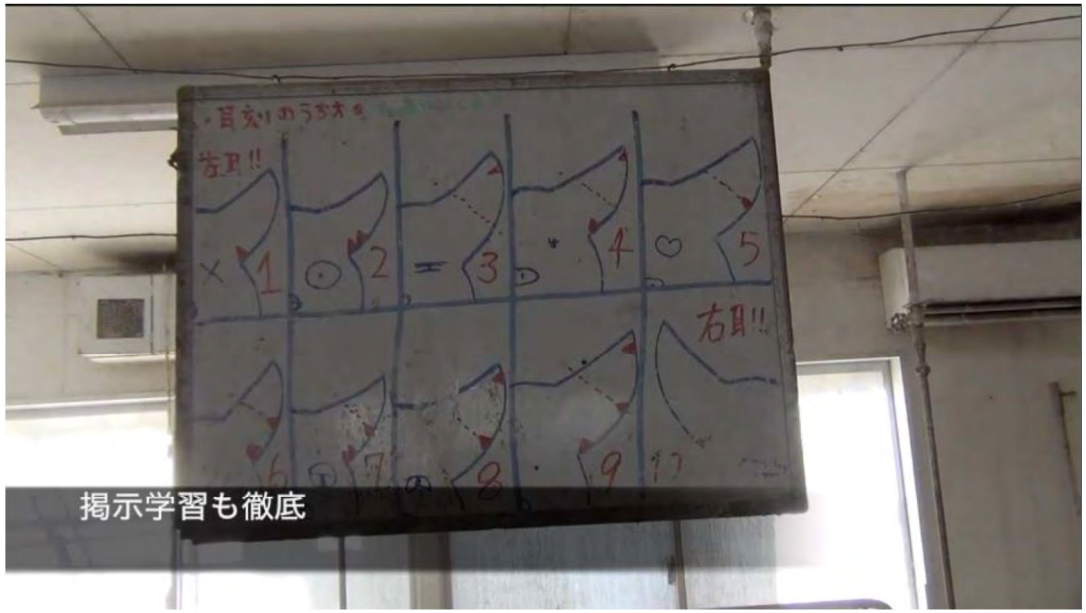
蛍光灯もLEDや飛散防止フィルムをすべて掛けている。

コンセントなども表示をする。

操作ミスや漏電を防ぐため、コードを色分けし管理
（本当は、差し込み形状そのものを変えたいが・・）

変わったことはしていない・・
（当たり前に、食品安全と労働安全とアニマルウェルフェアが実践）

部屋ごとに道具をそろえ、道具の行き来がないようにする。



掲示学習も徹底

道具がしっかり置くところを決める
（本当は掲示すべきところ。継続的改善･･･）

クリーン度が下がるところへの移動の際は、靴の消毒は不要

道具は、吊り下げて、道具名を書いて場所を決めて保管する

飼料・資材庫

パレットを敷いて、直置きしない。

飼料の出し入れは、シャッターの入口から
（普段の管理用の人の入口とは変える）

刈り払い機については、カバーがある方がよい。

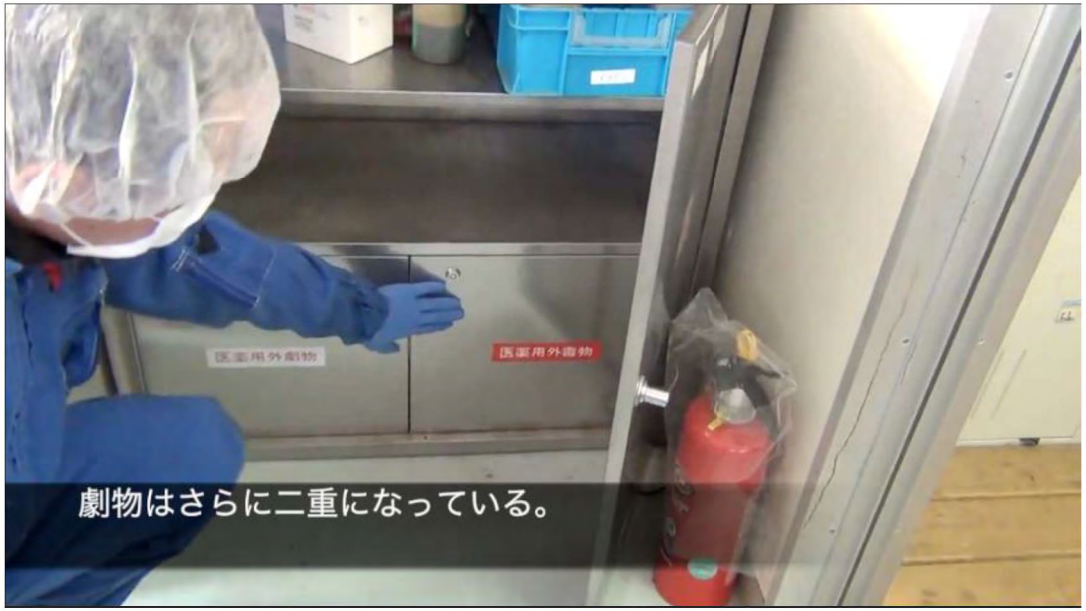
燃料の防火対策や流出防止策があるとなおよい。

更衣室には、洗濯機と乾燥機を設置。

実習服（つなぎ）を一元的に管理。

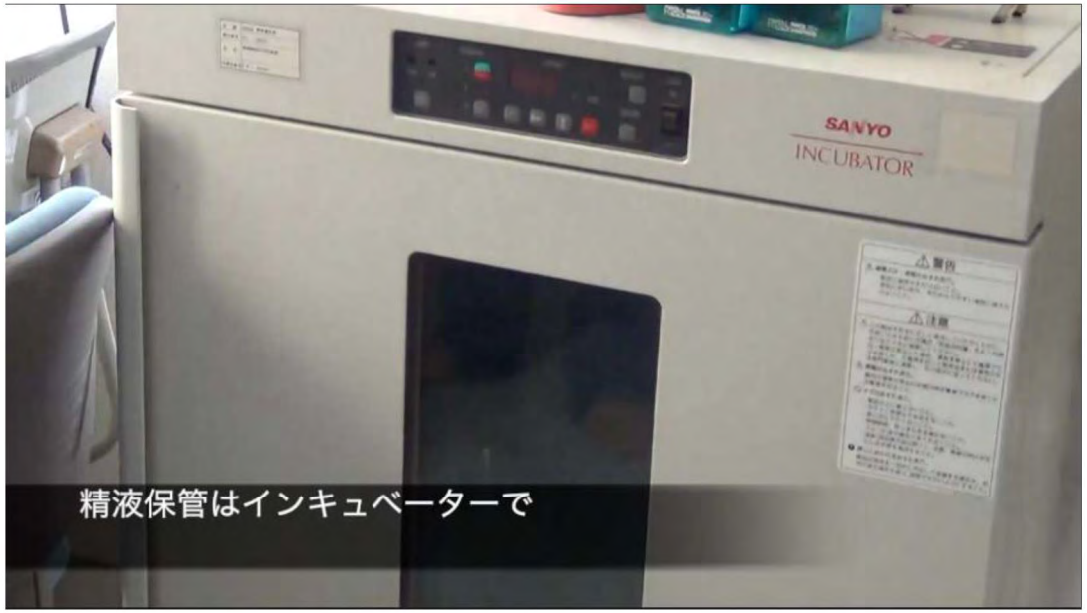
精液処理室
（器具洗浄・薬品・精子の保管室）

流失防止策としてトレイで管理

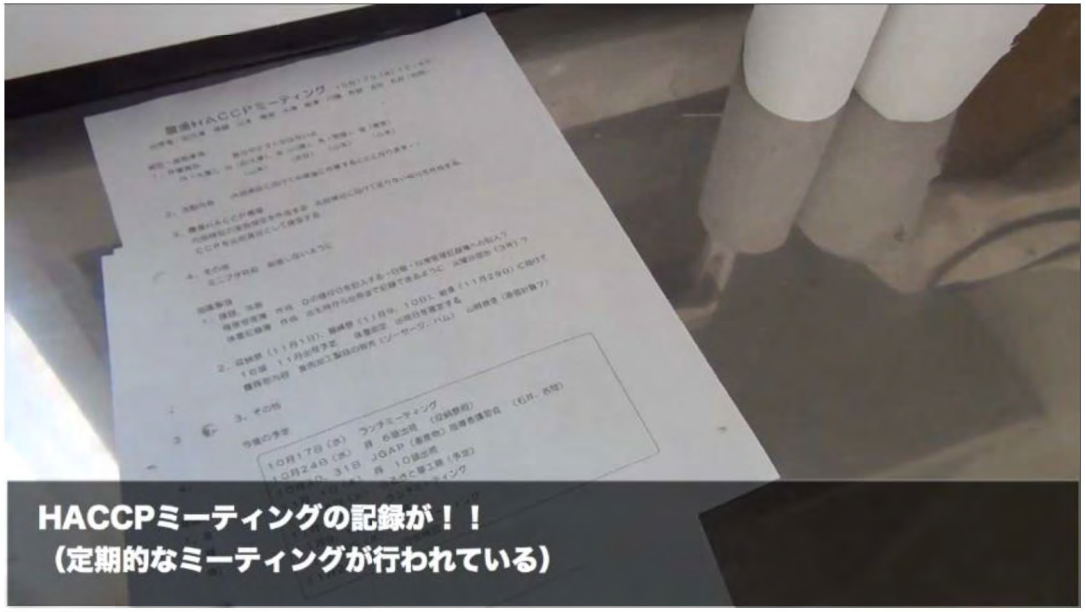

医薬用外劇物
医薬用外劇物
劇物はさらに二重になっている。

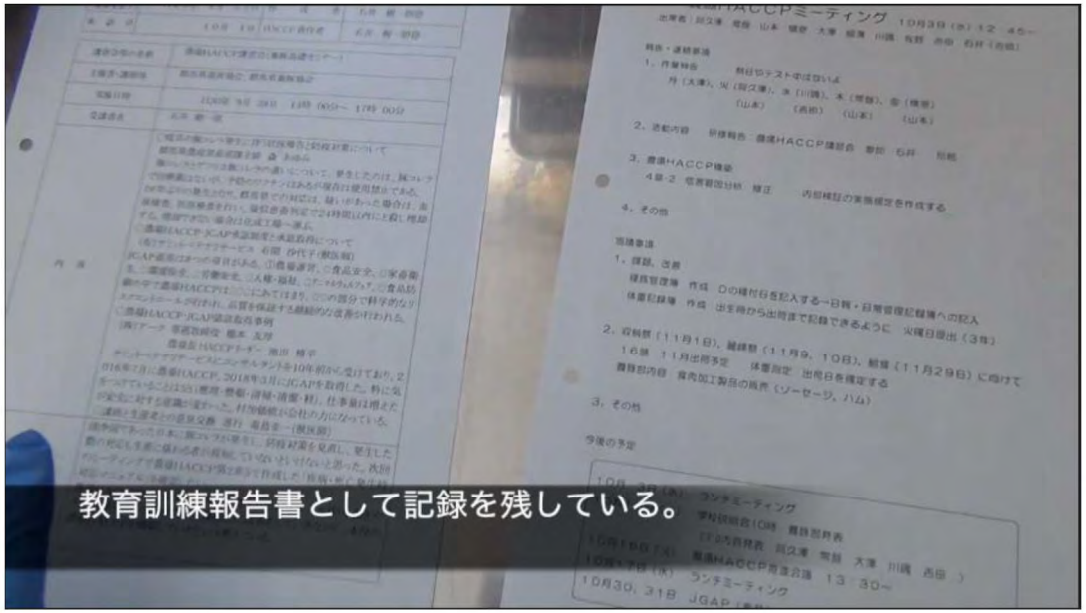
使わないものは、置かないように
（注射など使う際のみ保管）

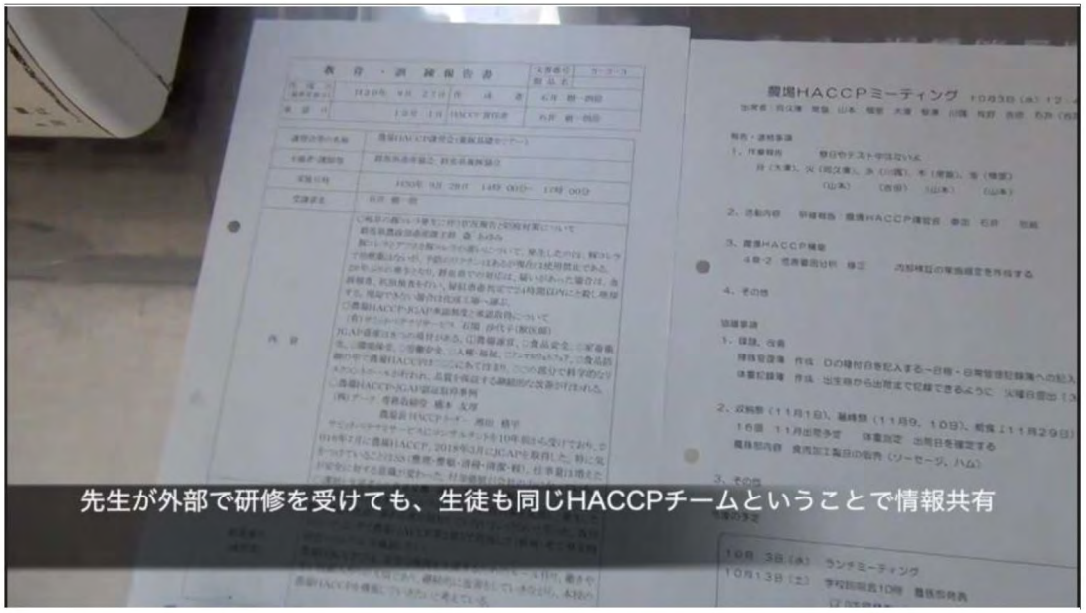
薬品冷蔵庫に鍵をかけて管理
（必要なものだけ）

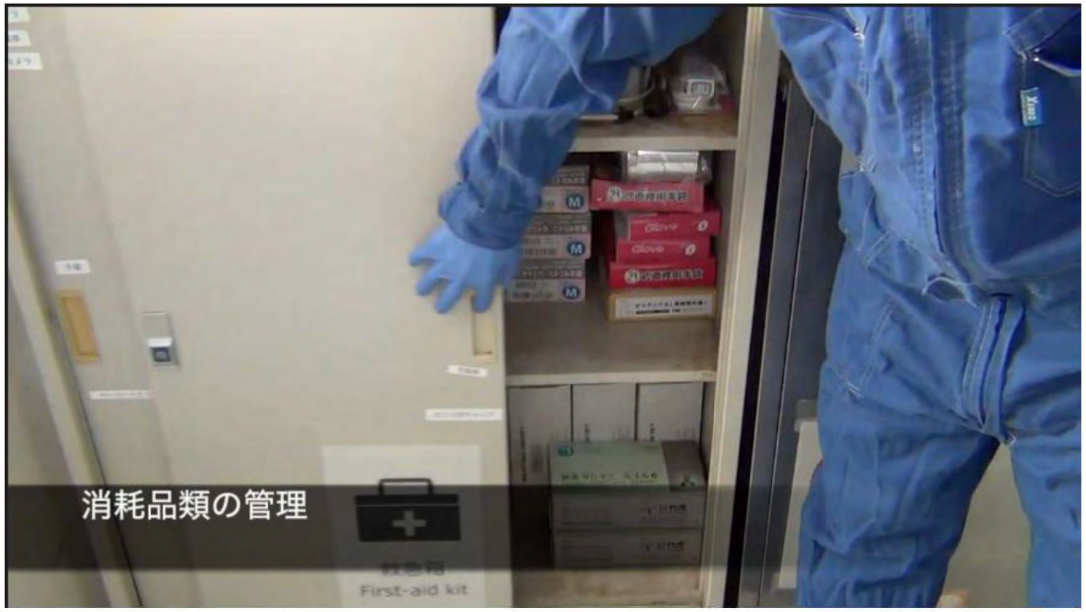

SANYO
INCUBATOR
精液保管はインキュベーターで

使う器具は、洗浄し、煮沸消毒した後、UVでさらに消毒


HACCPミーティングの記録が！！
（定期的なミーティングが行われている）


教育訓練報告書として記録を残している。


先生が外部で研修を受けても、生徒も同じHACCPチームということで情報共有


消耗品類の管理
First-aid kit

小分けにして整理。

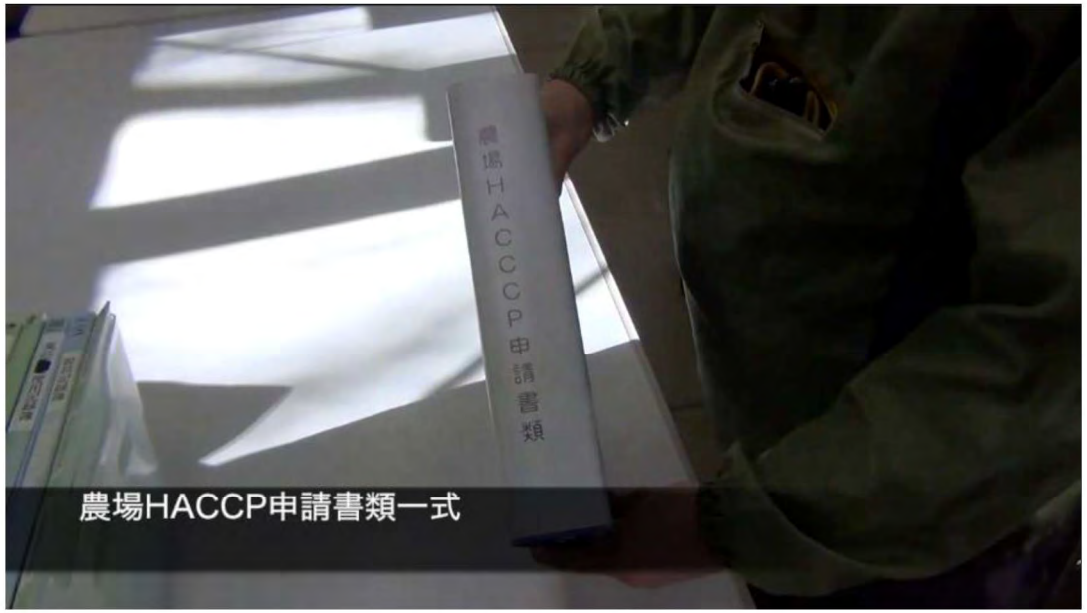
退出時には、毎回繋ぎを洗濯・乾燥

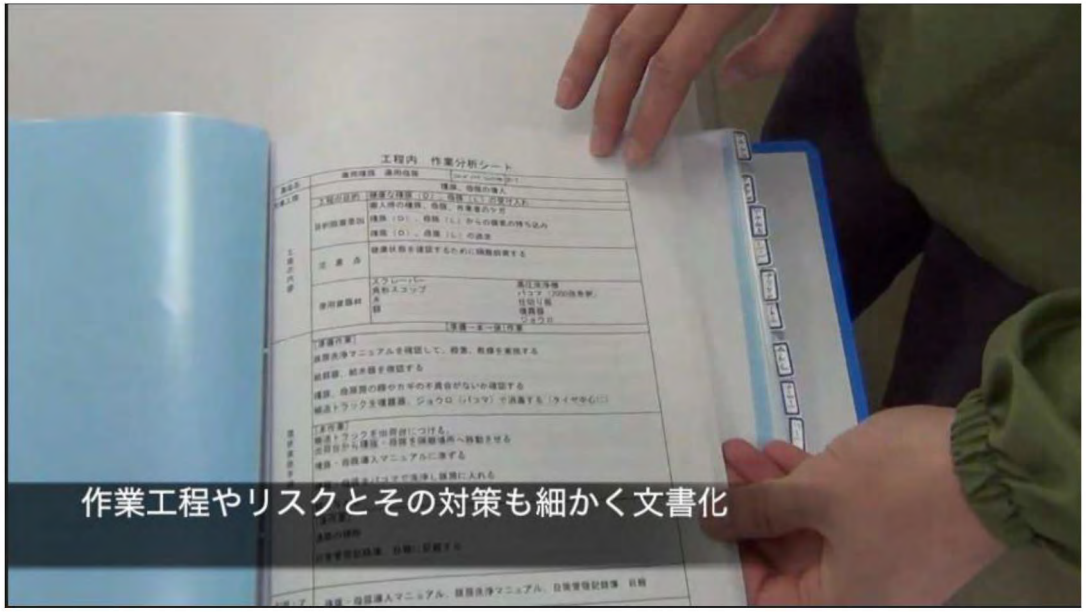
長靴も洗浄消毒する
（特に裏側を念入りに）

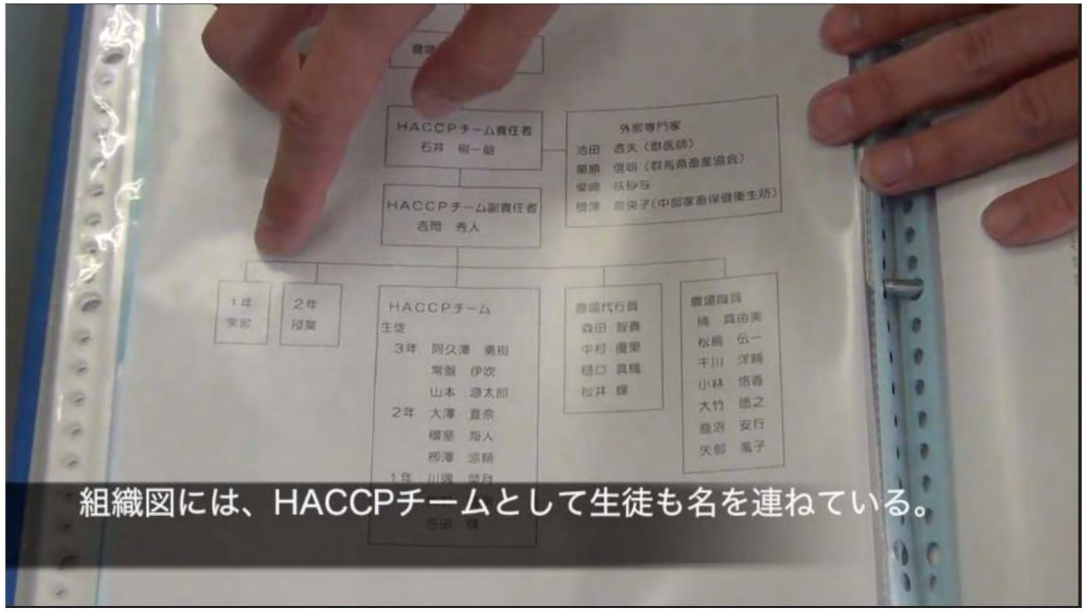
群馬県立勢多農林高校

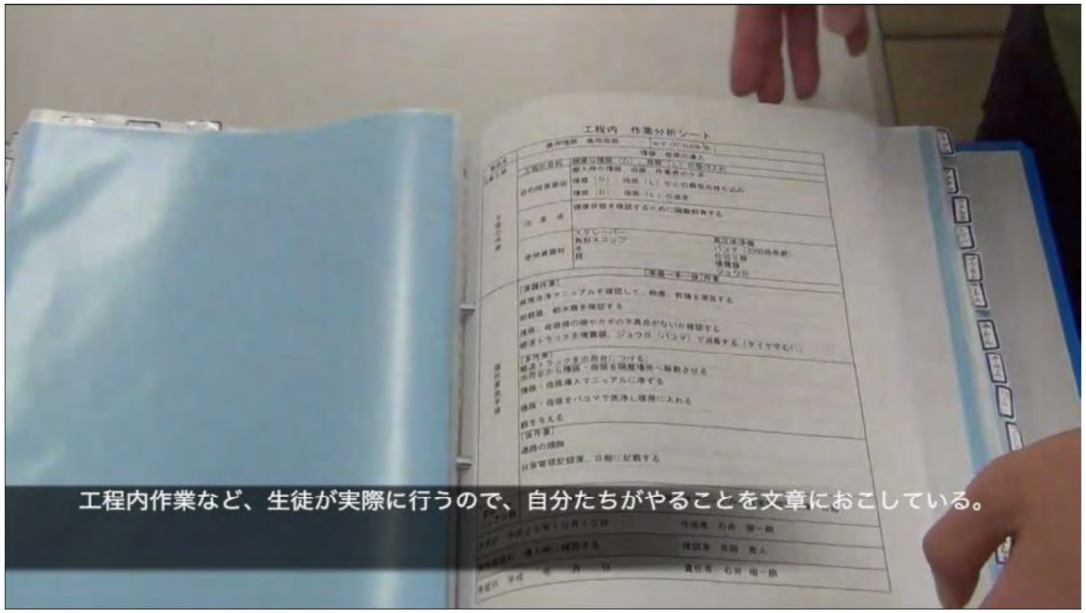
農場HACCP実践動画(養豚)

～帳票類～





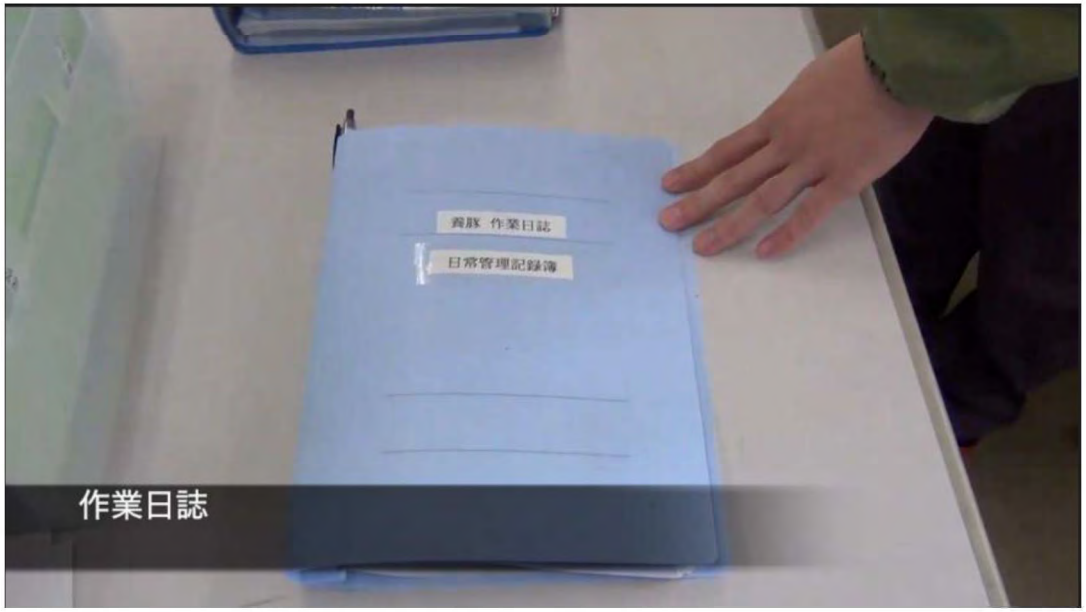




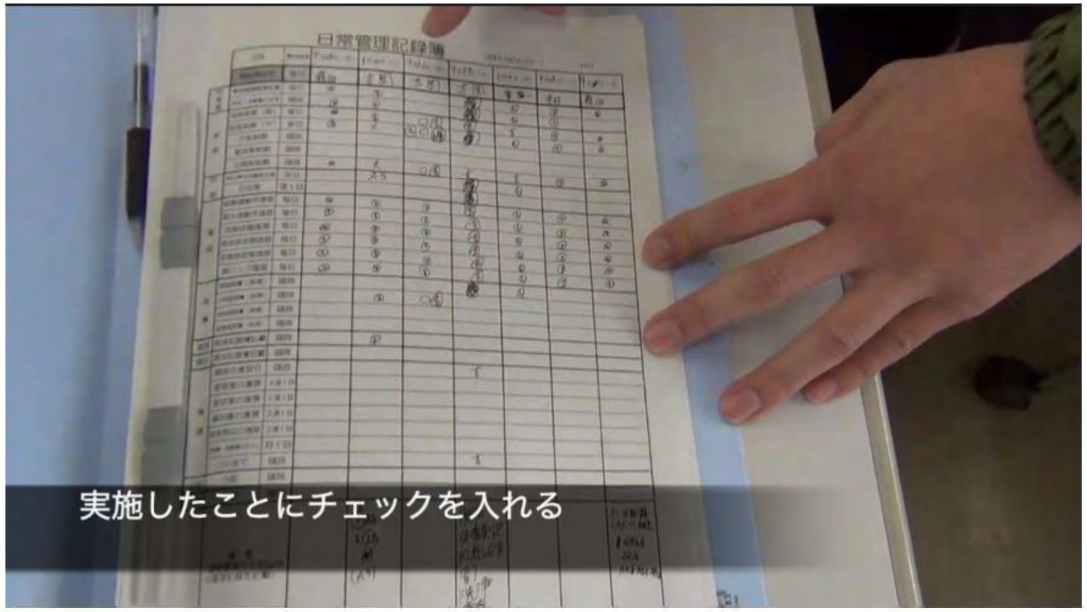
群馬県立勢多農林高校

農場HACCP実践動画(養豚)

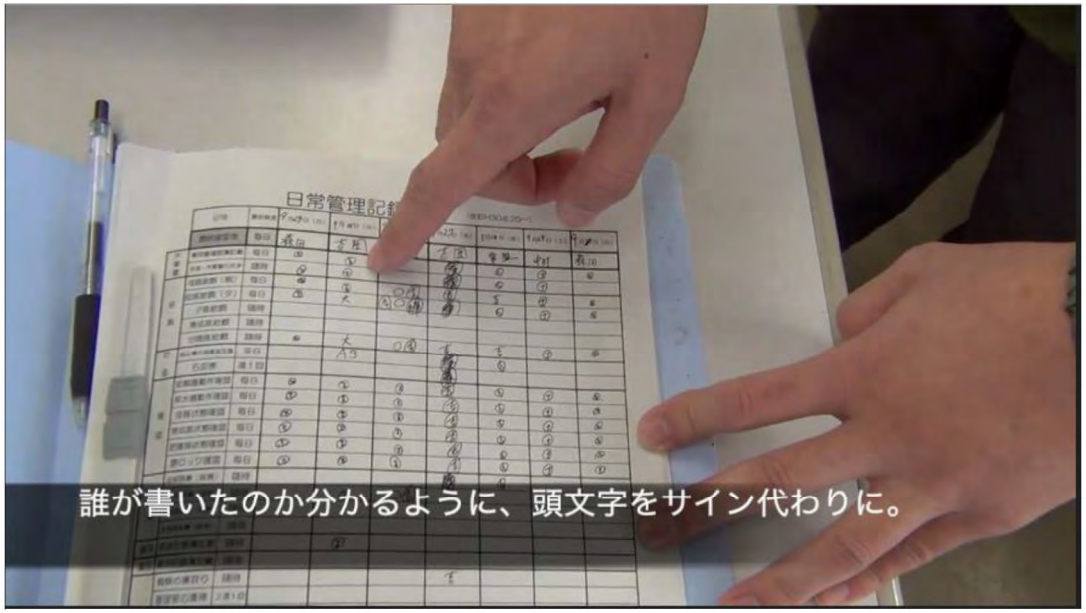
～記録～

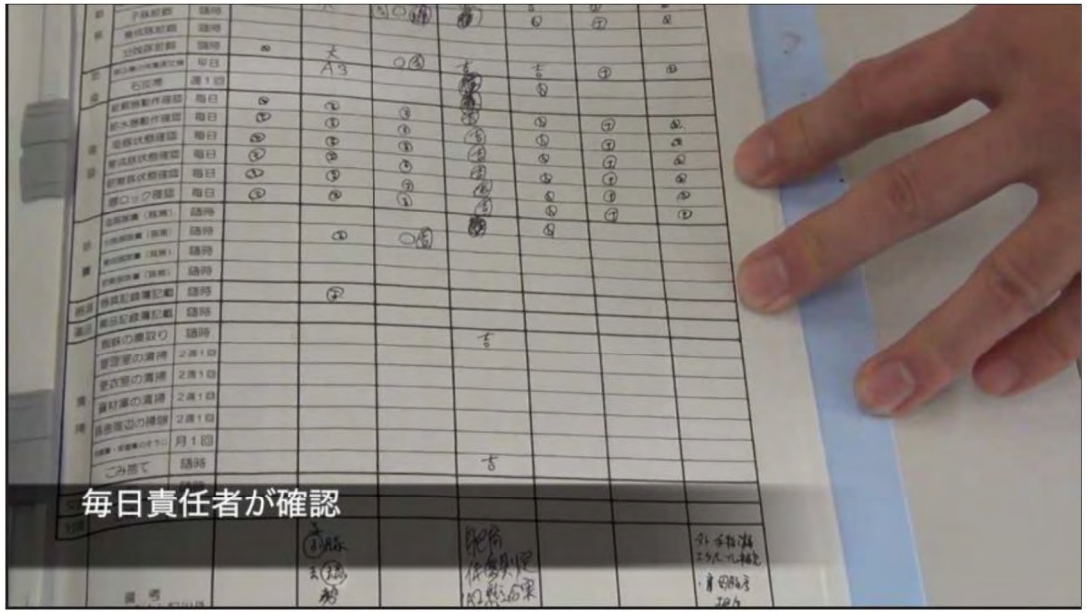


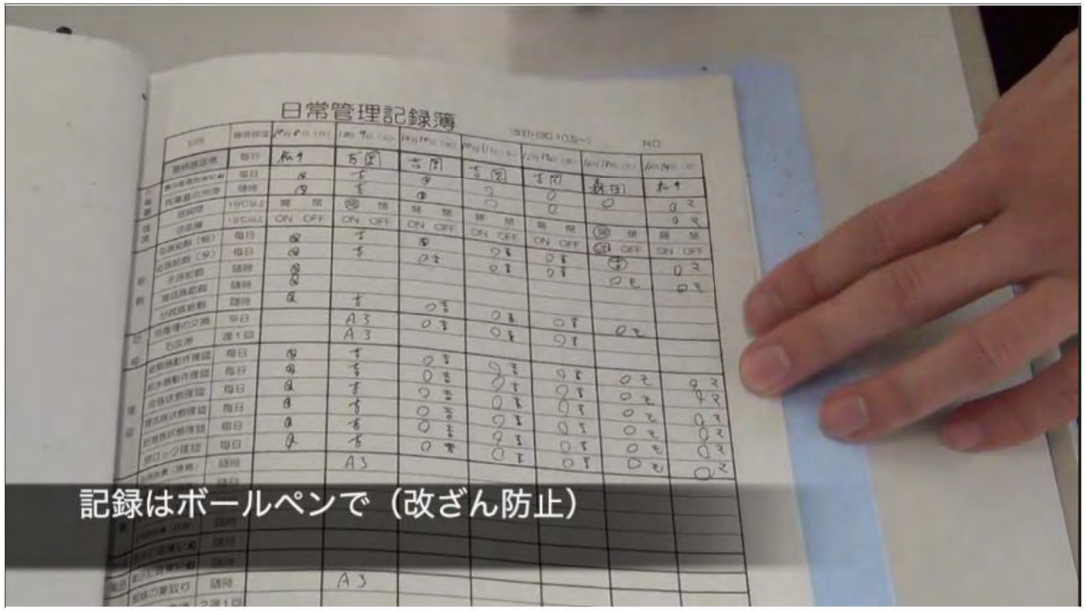
作業日誌



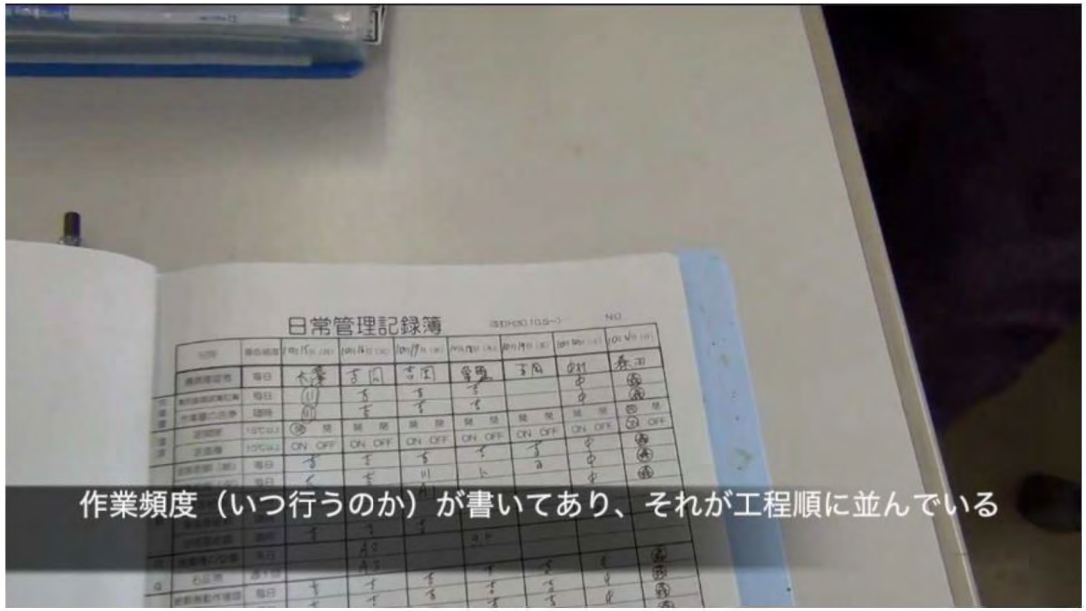
実施したことにチェックを入れる


誰が書いたのか分かるように、頭文字をサイン代わりに。

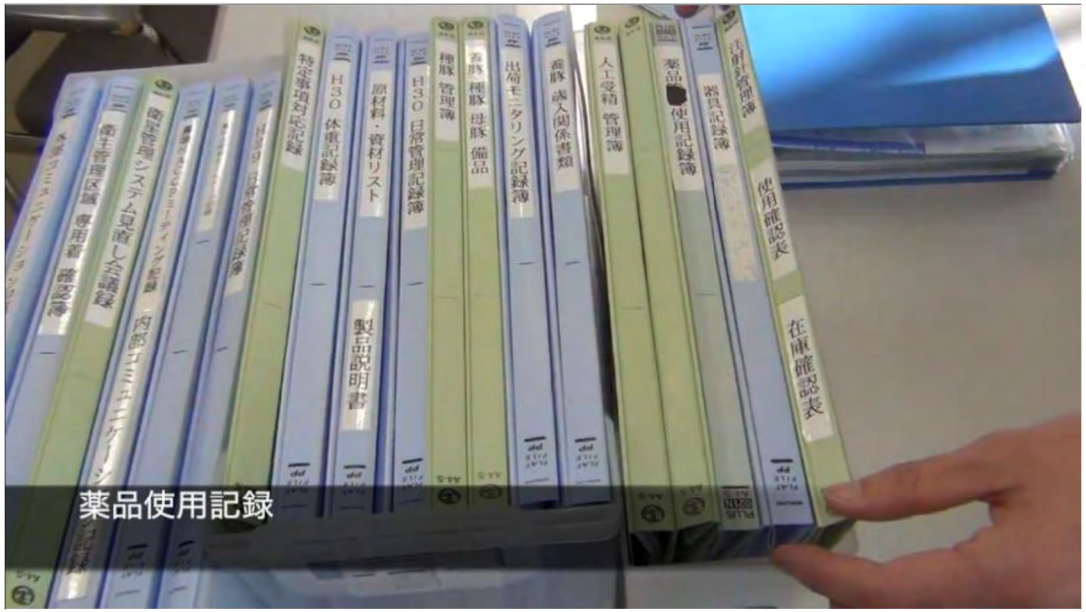

毎日責任者が確認



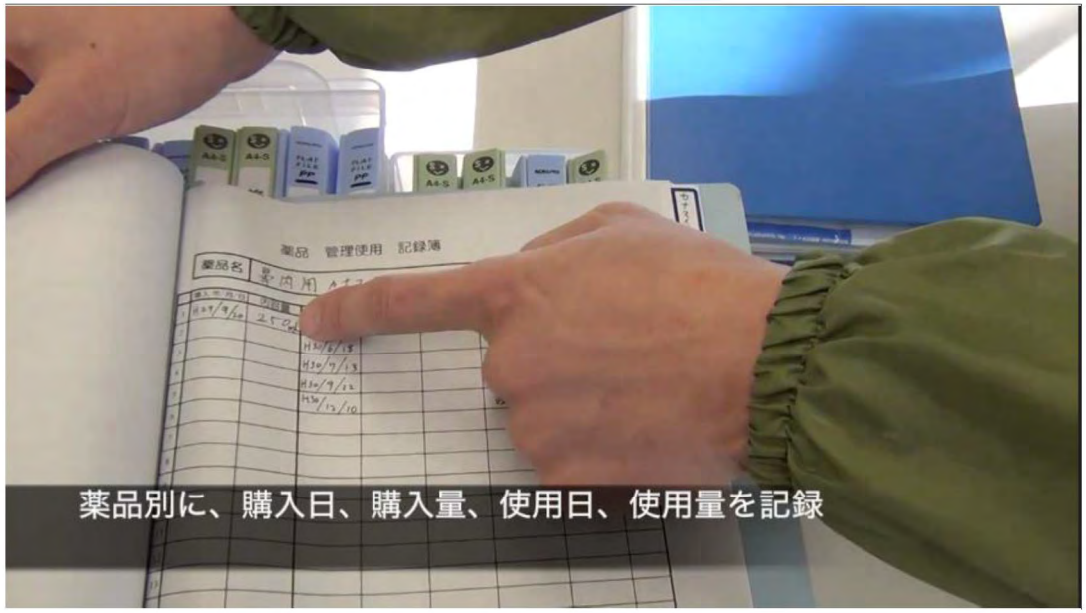
記録はボールペンで（改ざん防止）



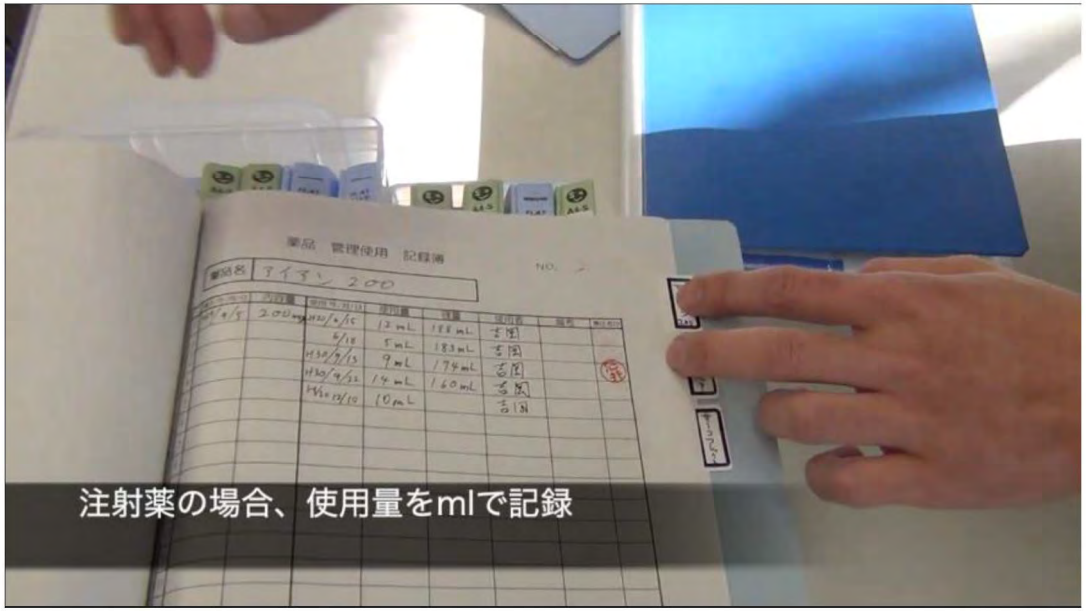
作業頻度（いつ行うのか）が書いてあり、それが工程順に並んでいる



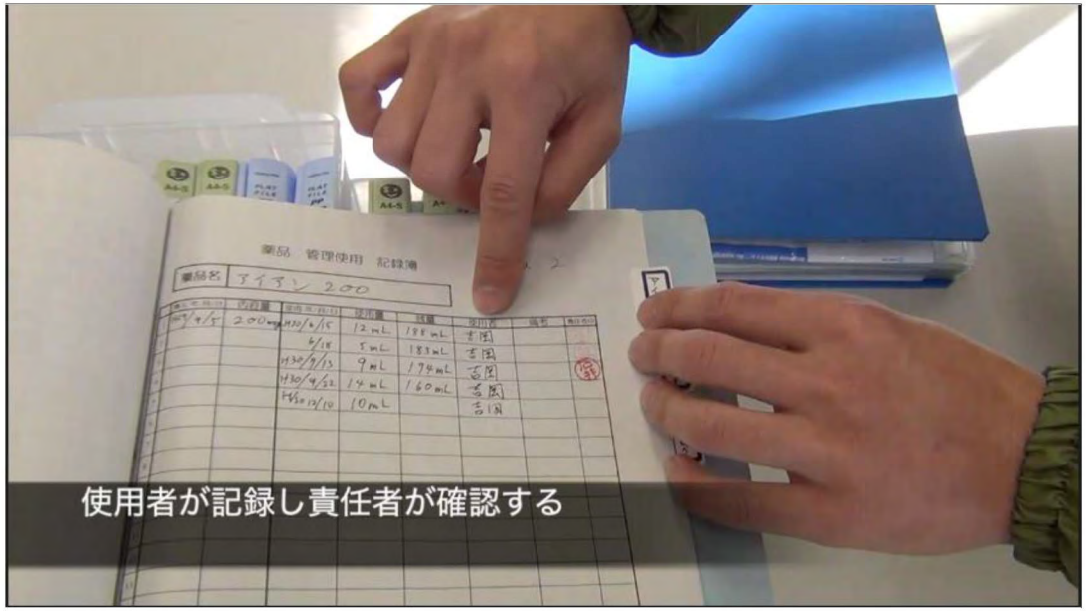
薬品使用記録



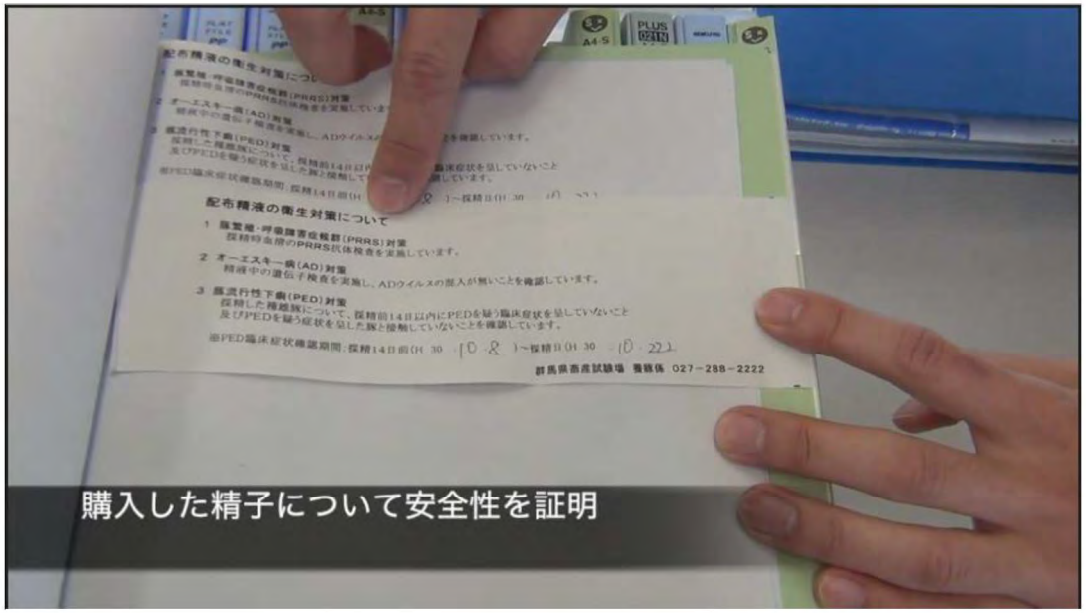
薬品別に、購入日、購入量、使用日、使用量を記録



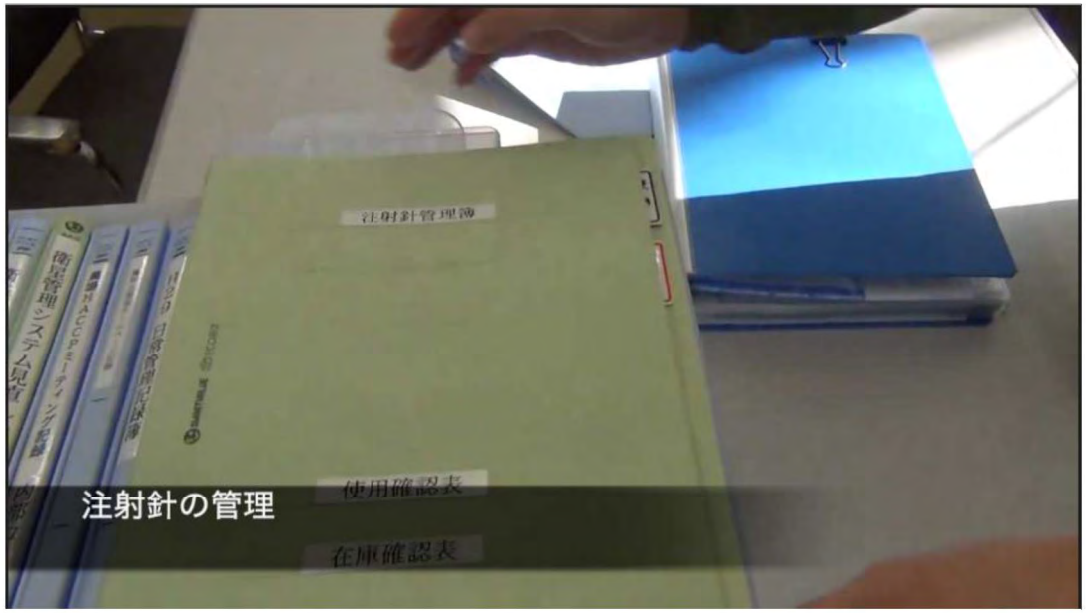
注射薬の場合、使用量をmlで記録



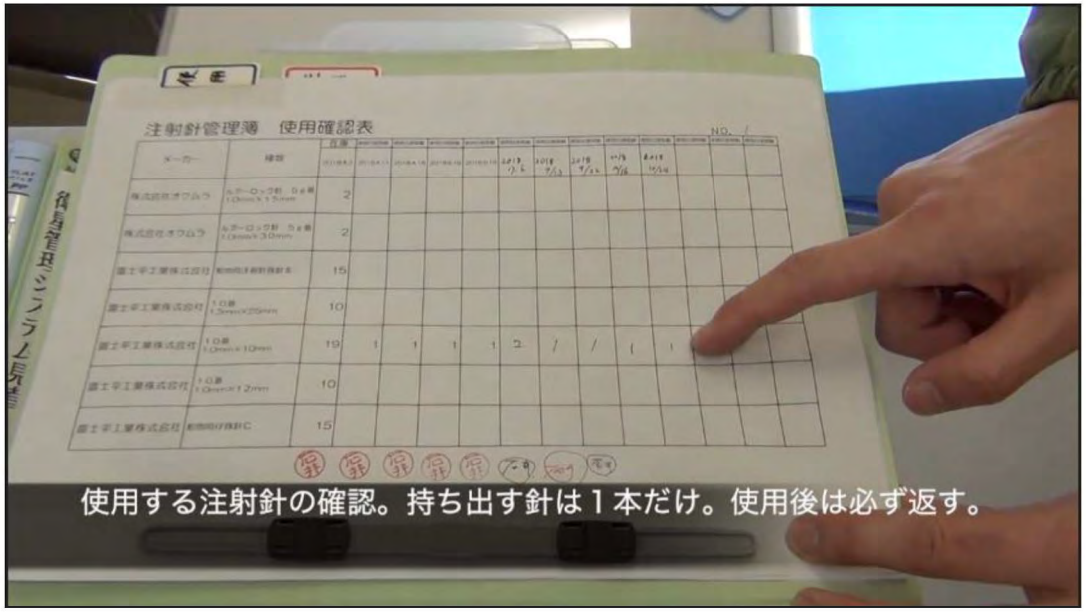
使用者が記録し責任者が確認する

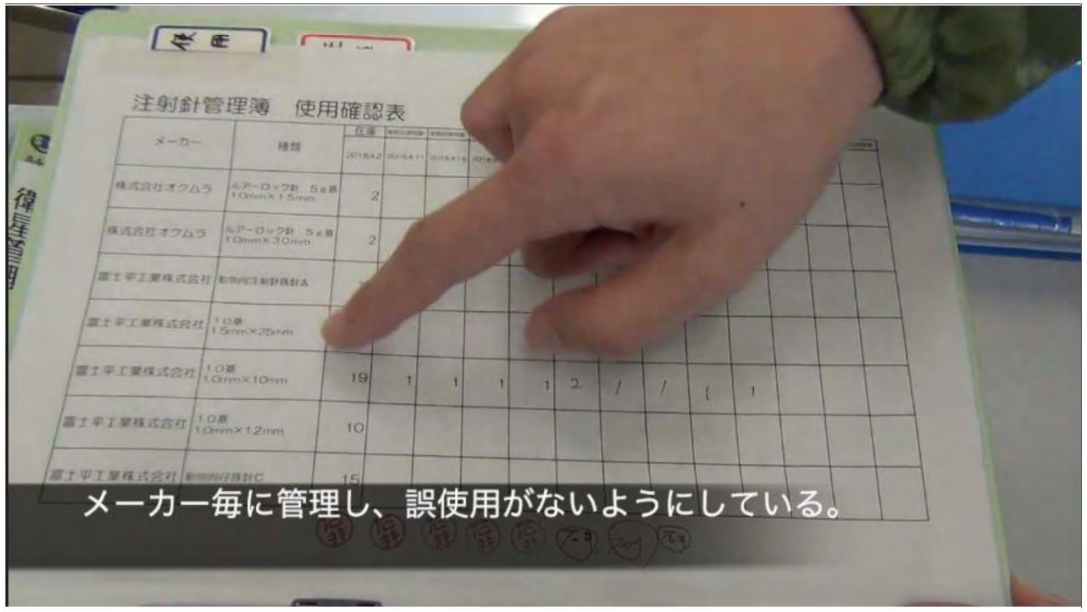


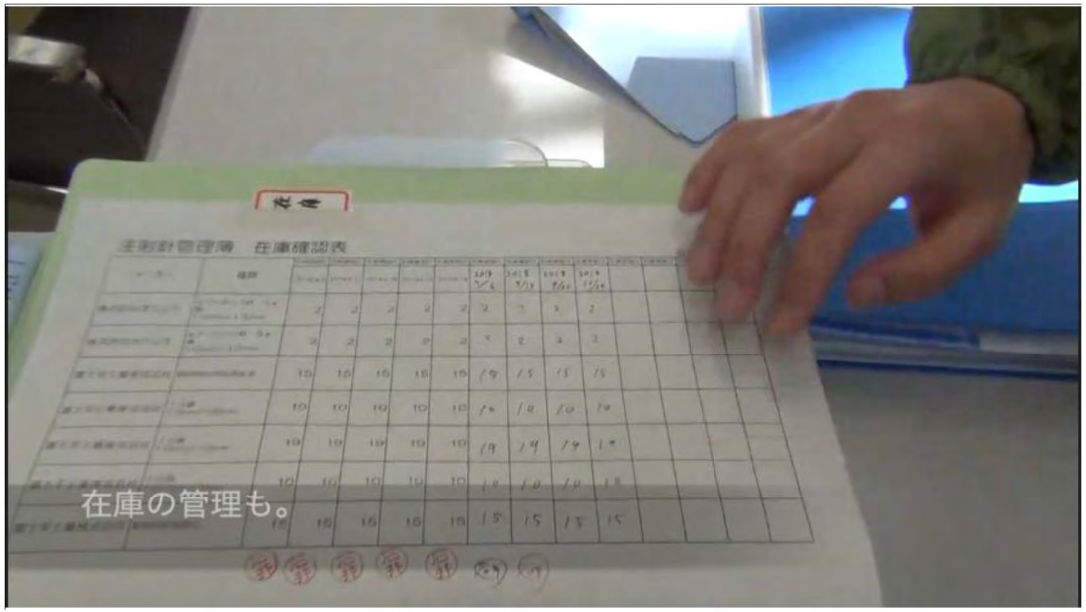
購入した精子について安全性を証明



注射針の管理


注射針管理簿　使用確認表
使用する注射針の確認。持ち出す針は１本だけ。使用後は必ず返す。


注射針管理簿　使用確認表
メーカー毎に管理し、誤使用がないようにしている。


在庫の管理も。